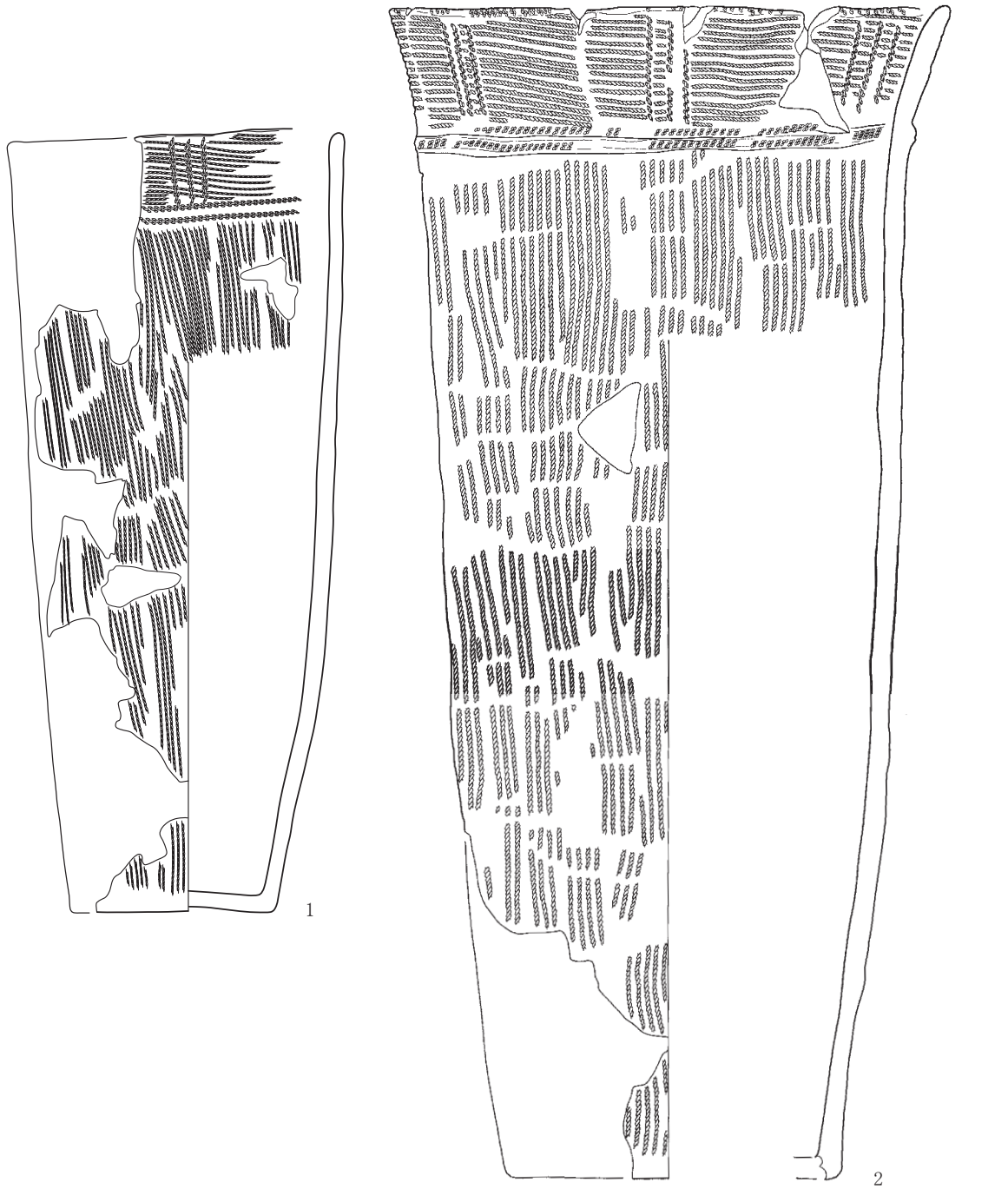
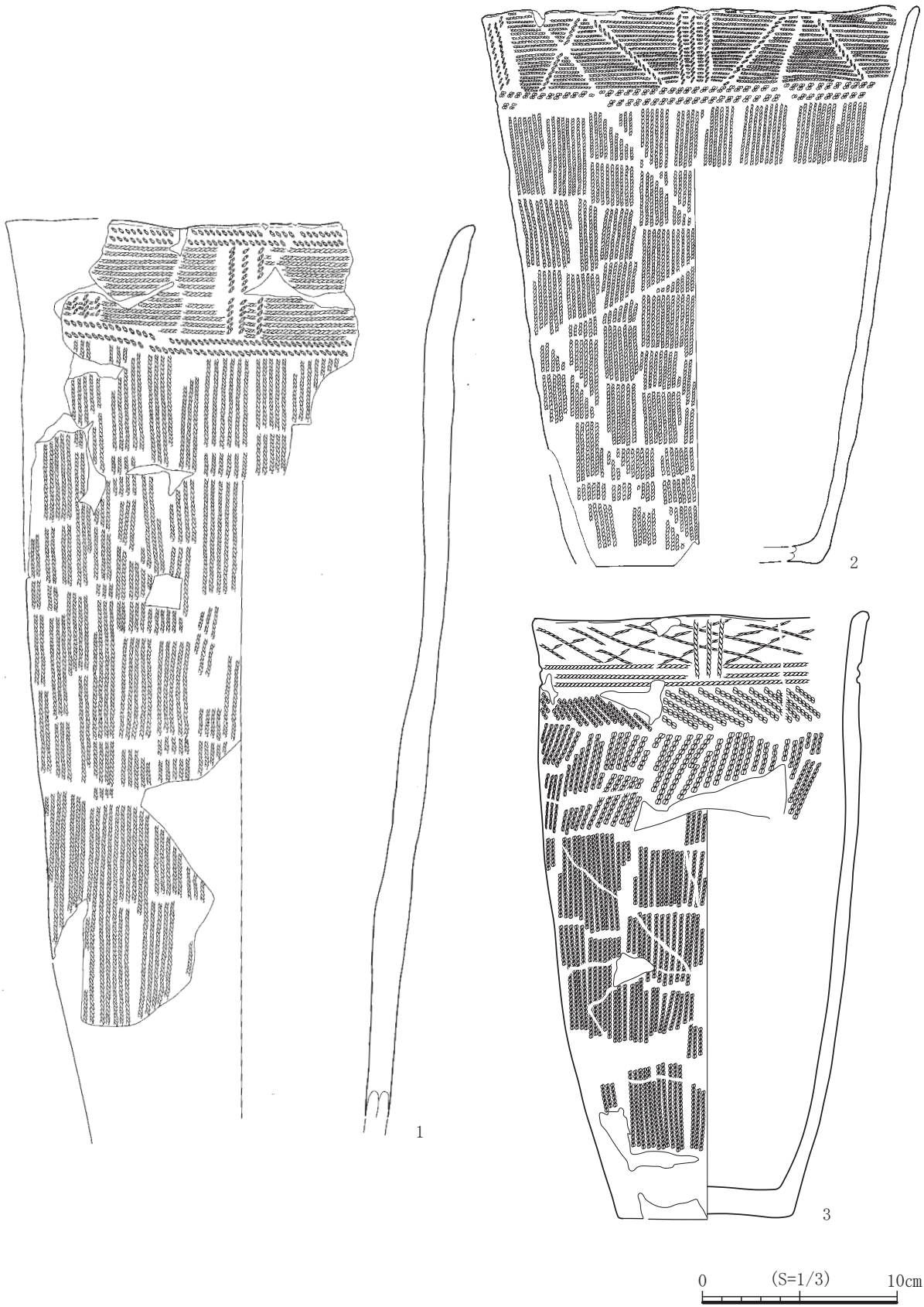




36図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



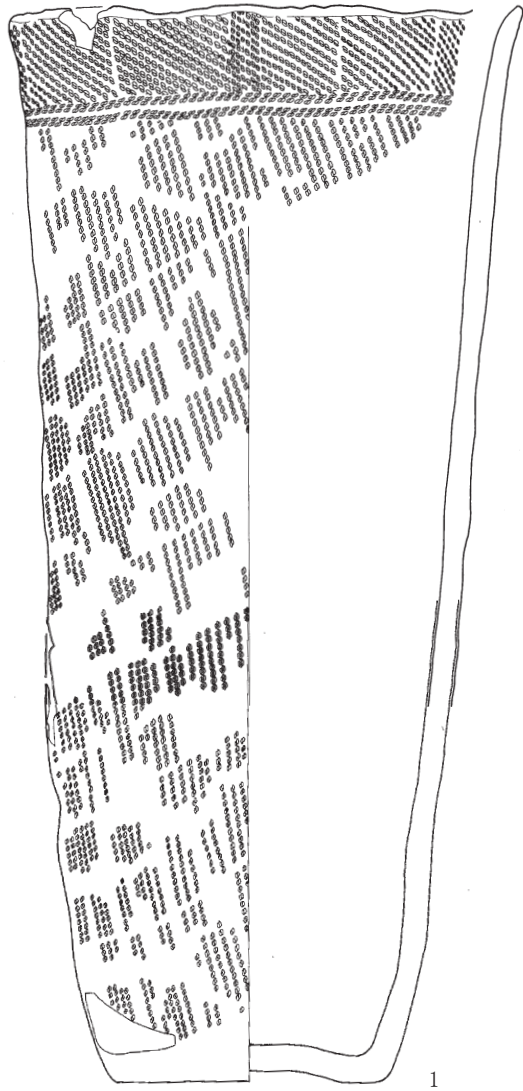
37図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



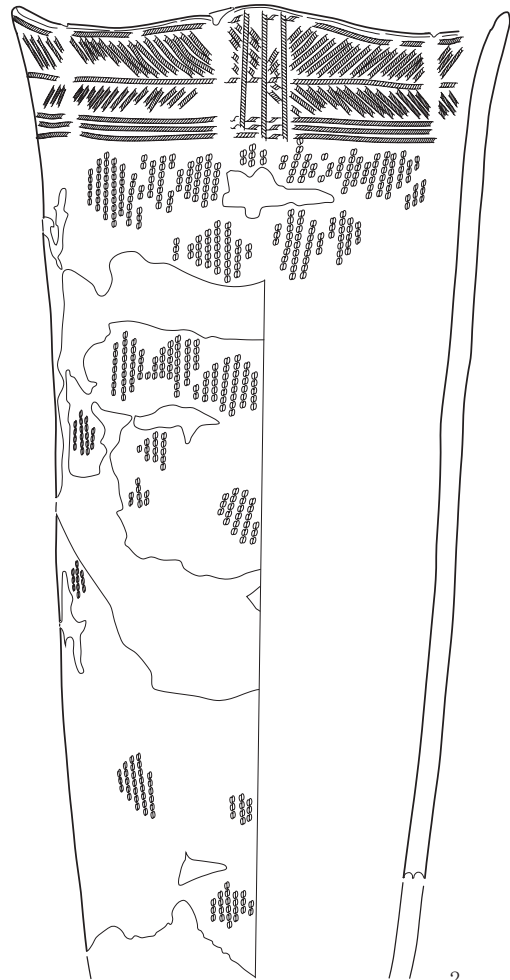
38図 北の谷出土土器 (Ⅲ c 層)



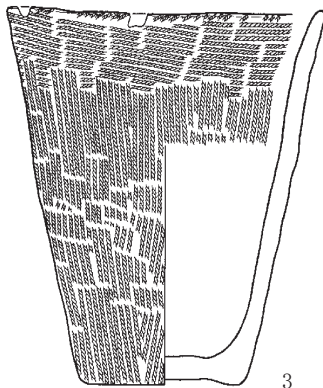
39図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



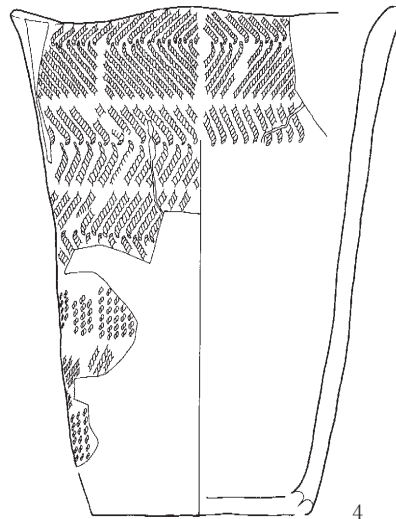
1



2



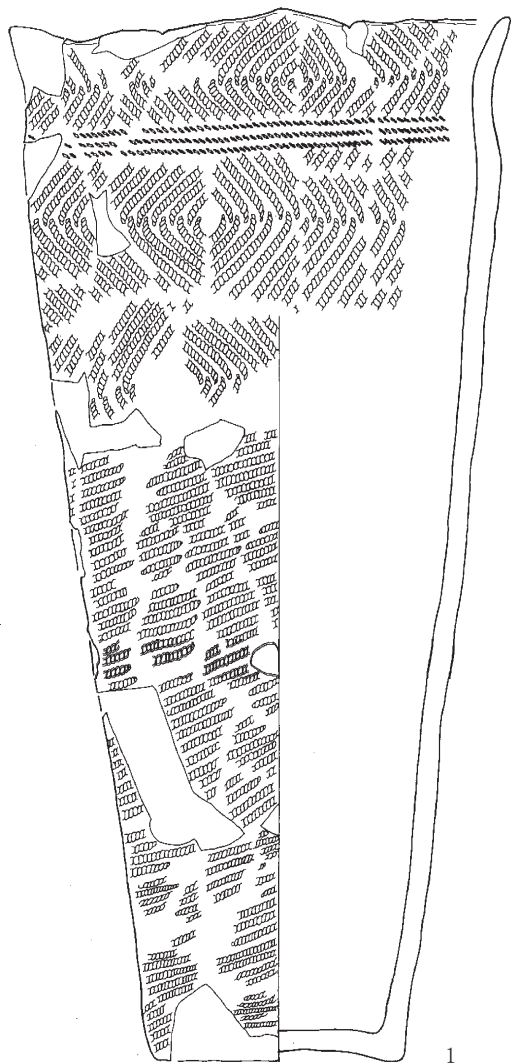
3



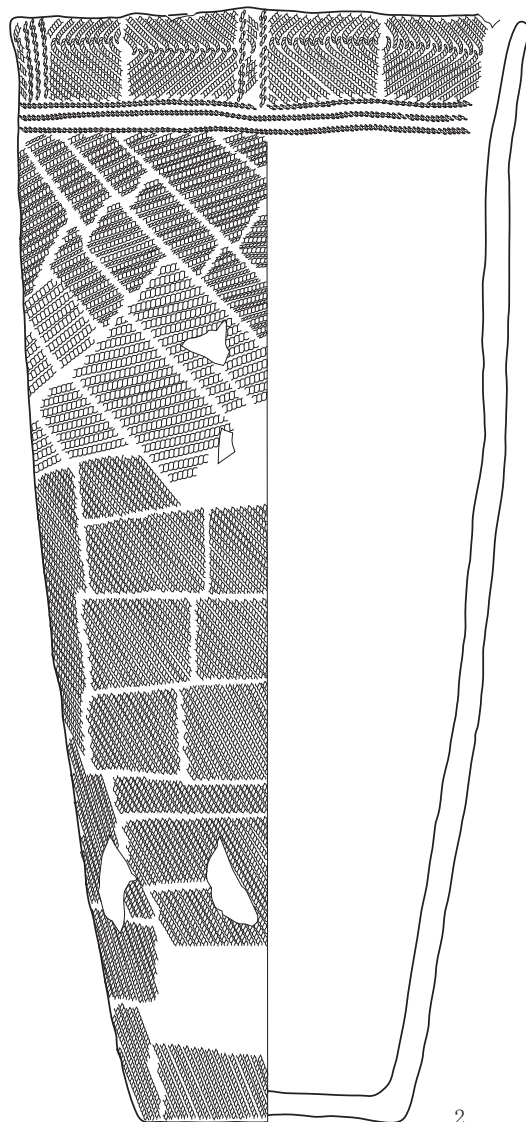
4

0 (S=1/3) 10cm

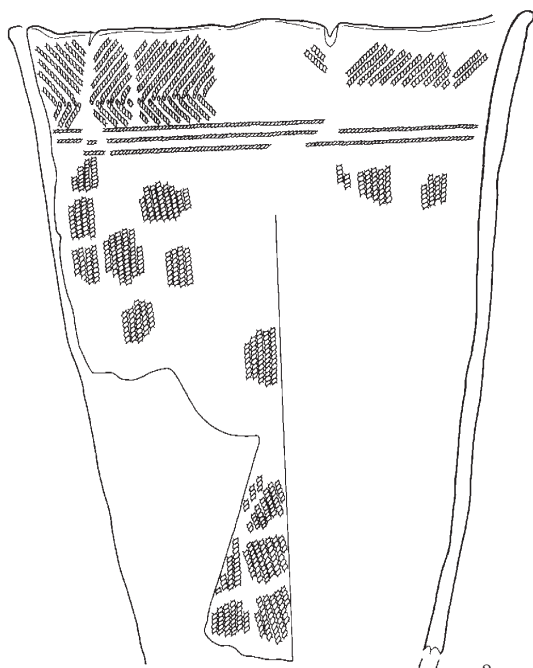
40図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



1



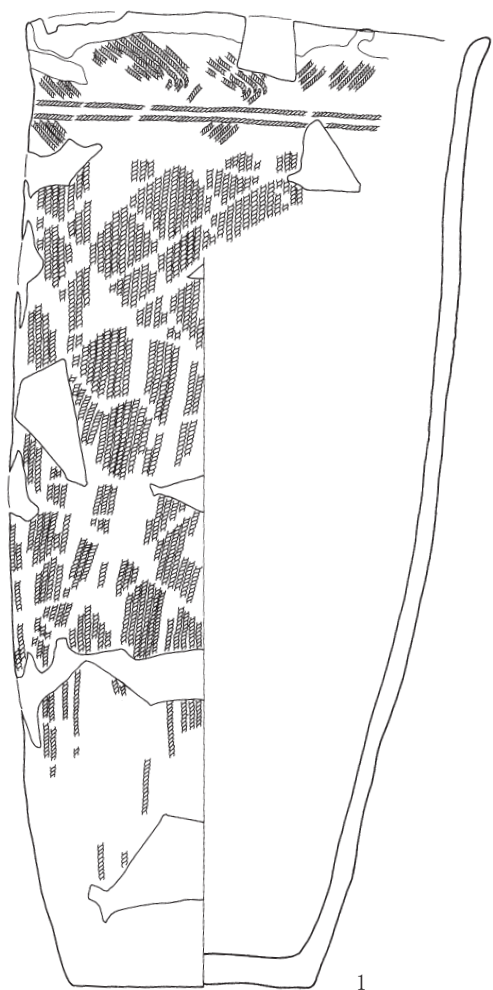
2



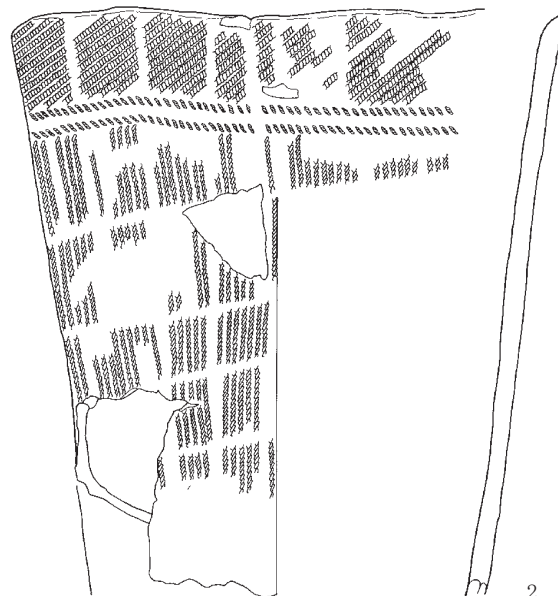
3

0 (S=1/3) 10cm

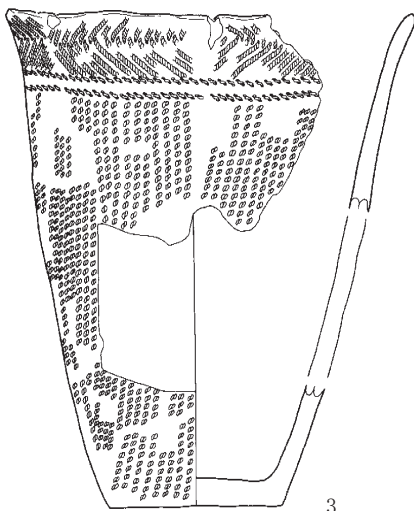
41図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



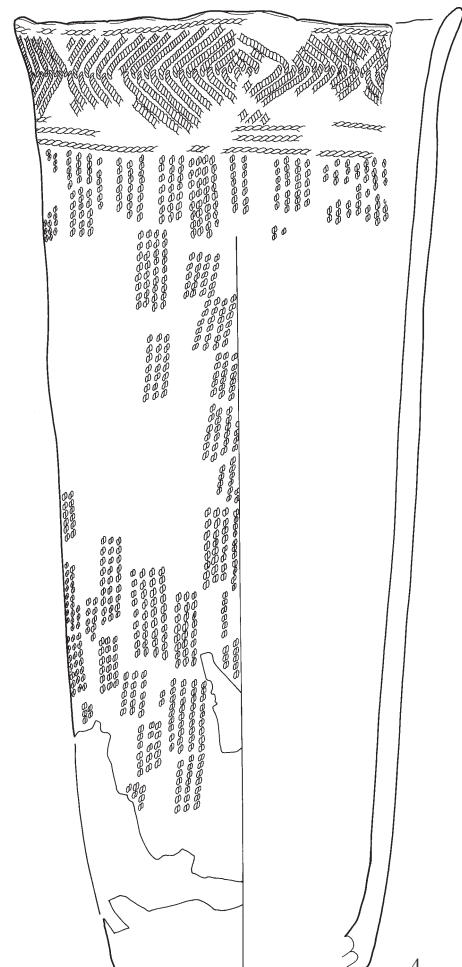
1



2



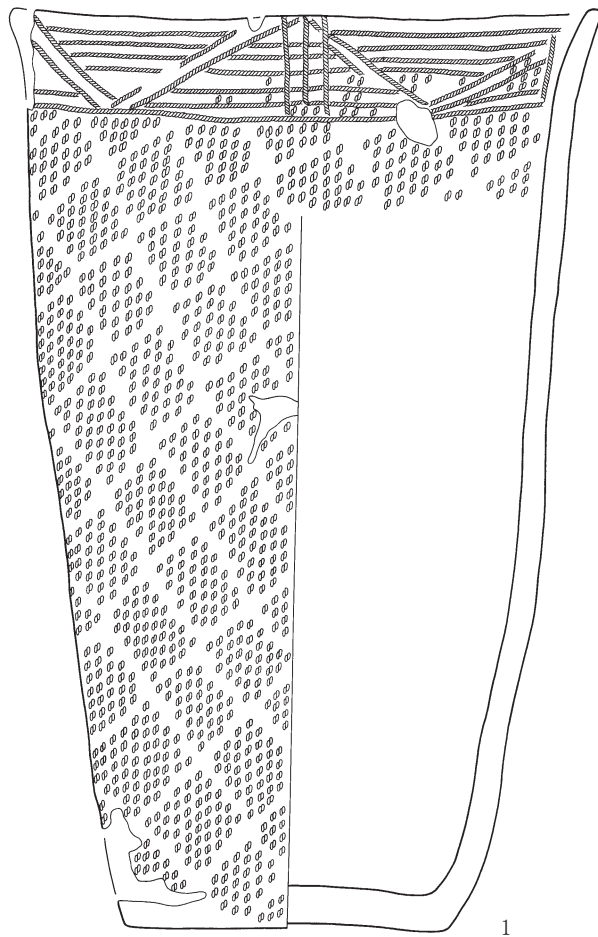
3



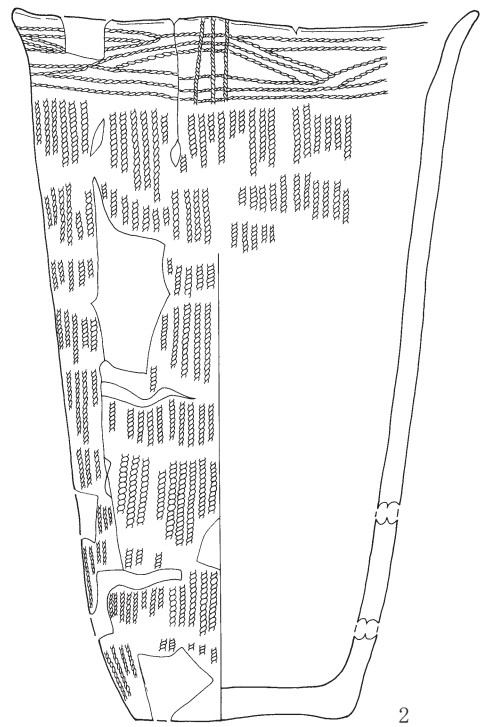
4

0 (S=1/3) 10cm

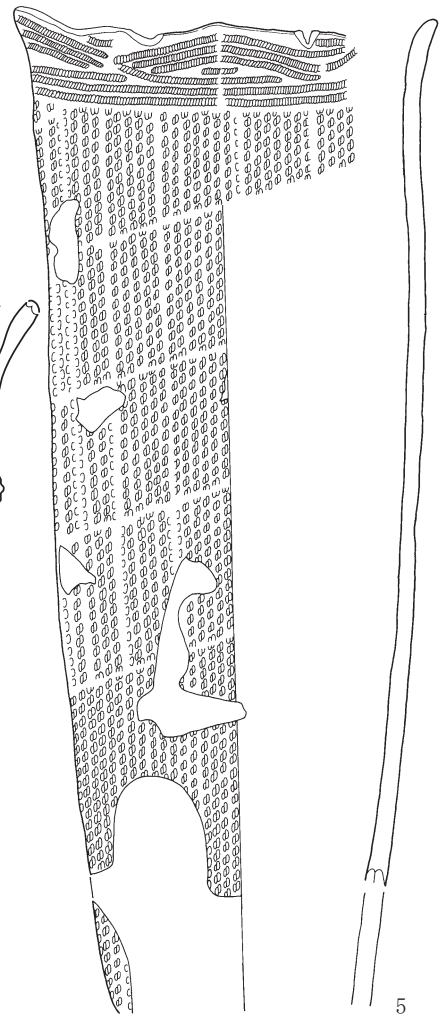
42図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



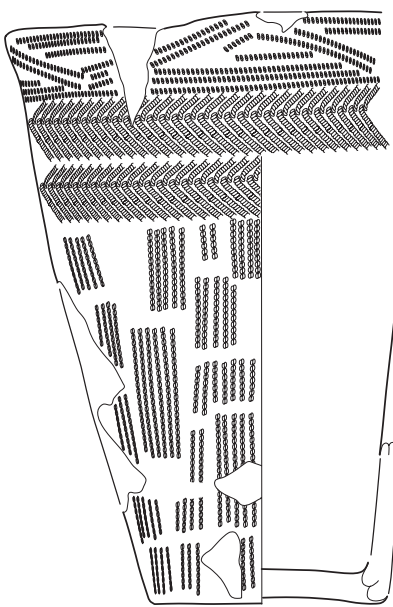
1



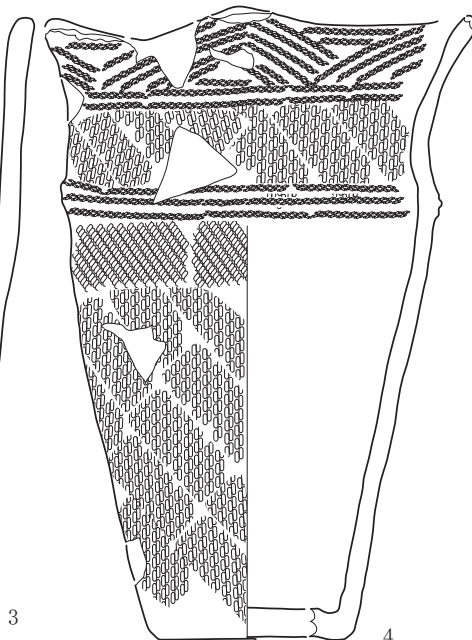
2



5



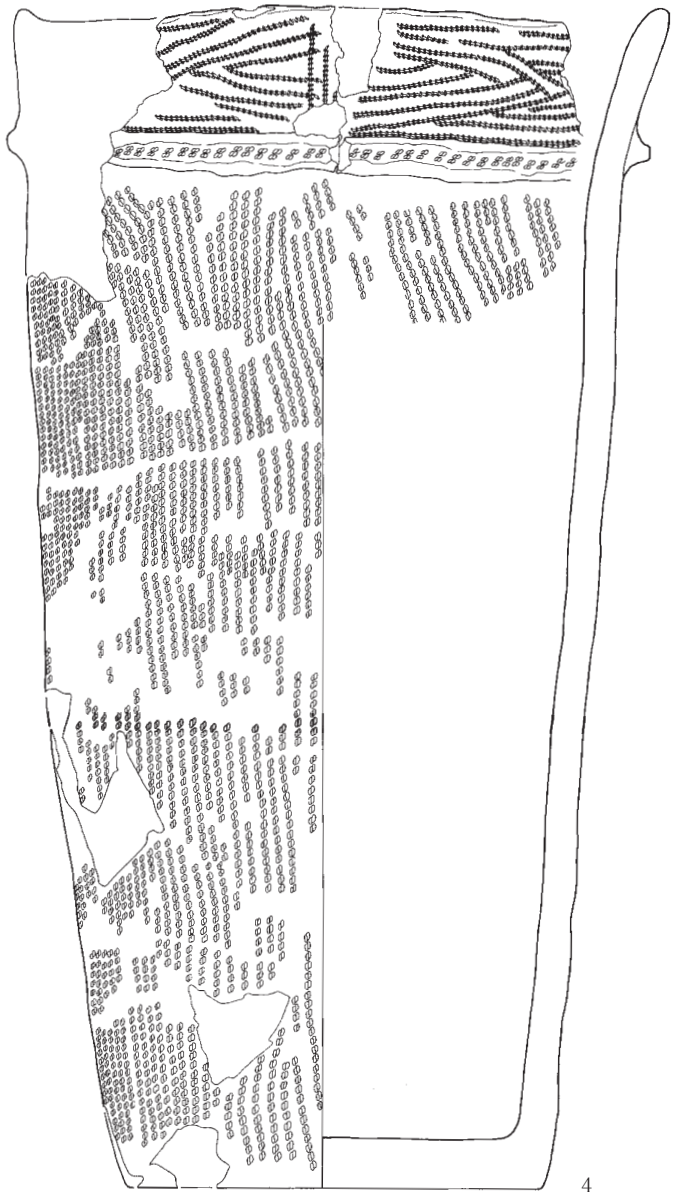
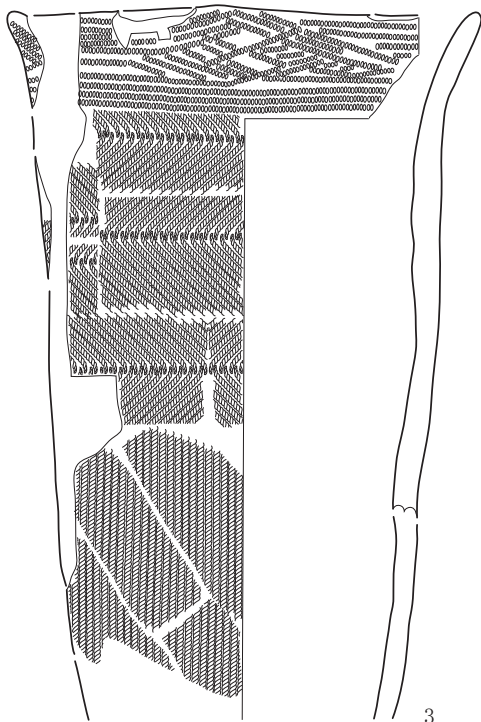
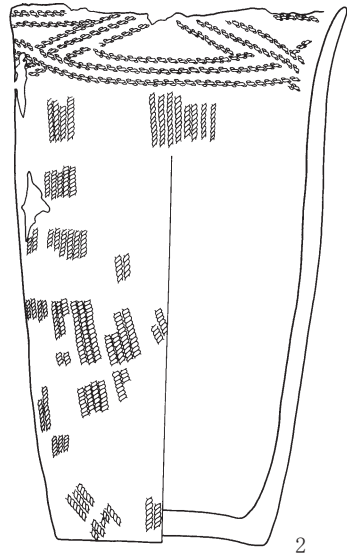
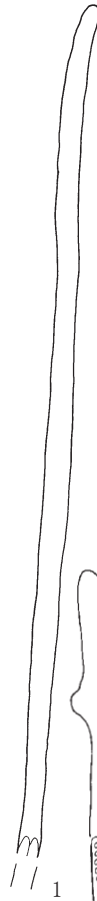
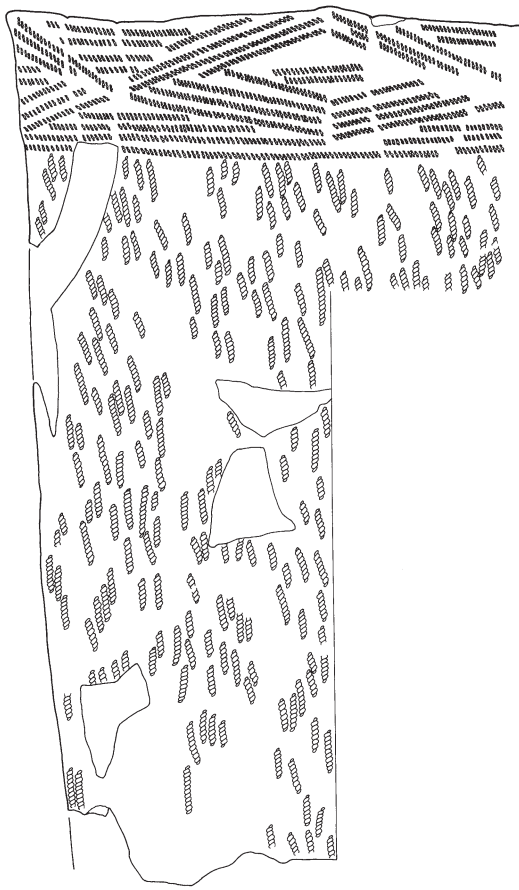
3



4

0 (S=1/3) 10cm

43図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)

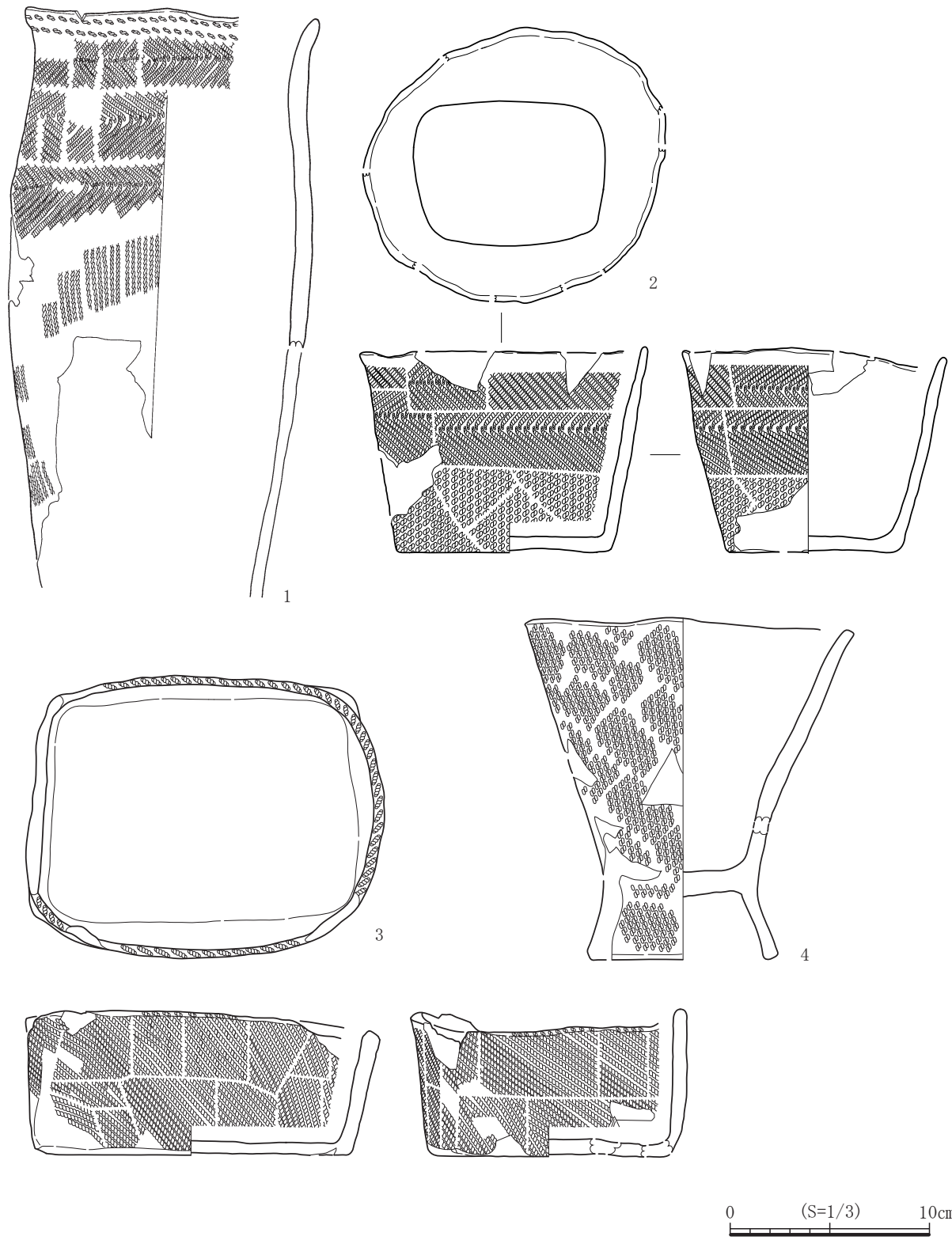


0 (S=1/3) 10cm

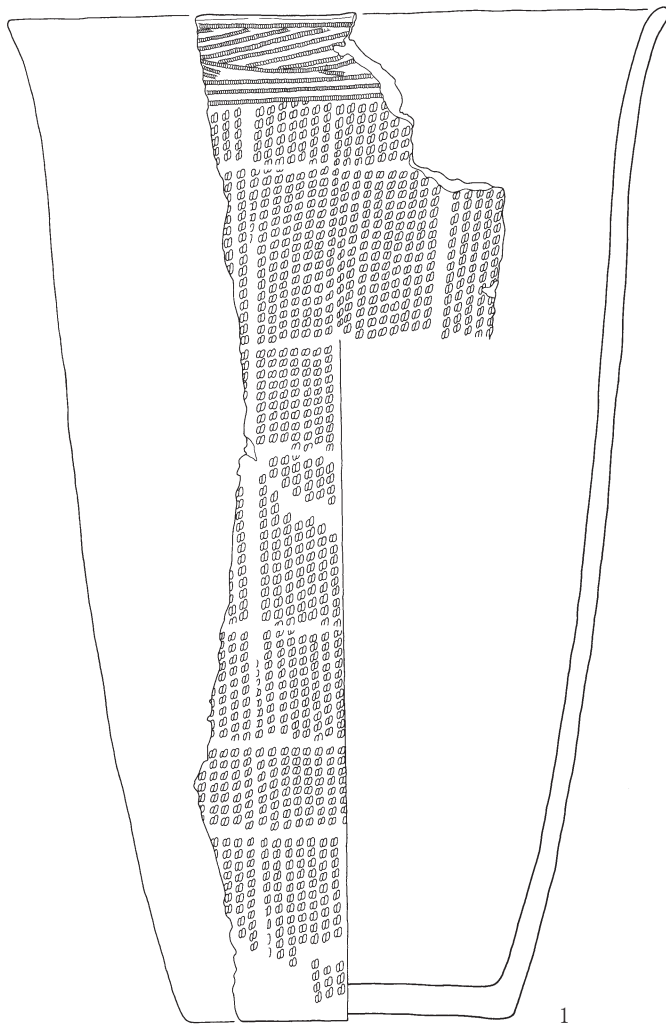
44図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



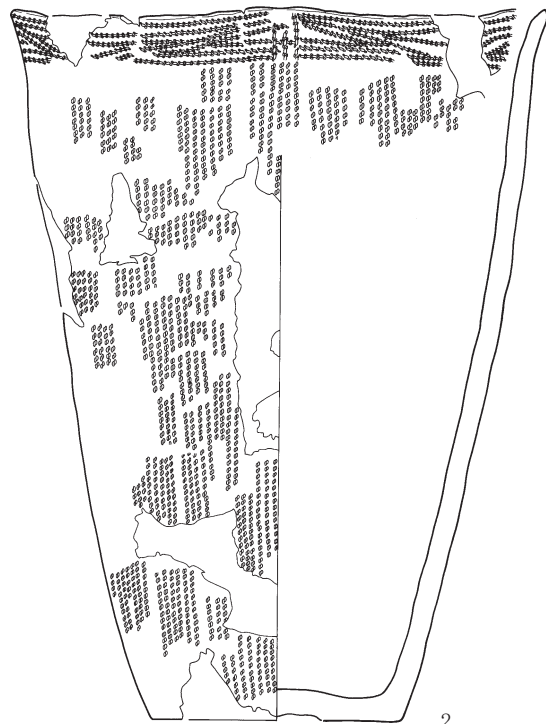
45図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



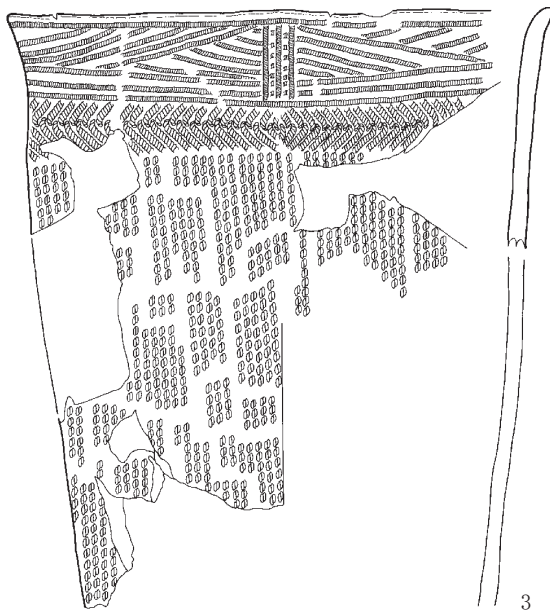
46図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



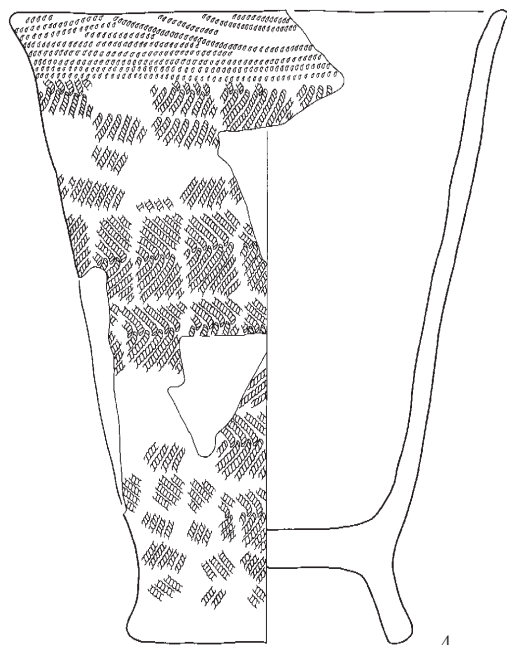
1



2



3



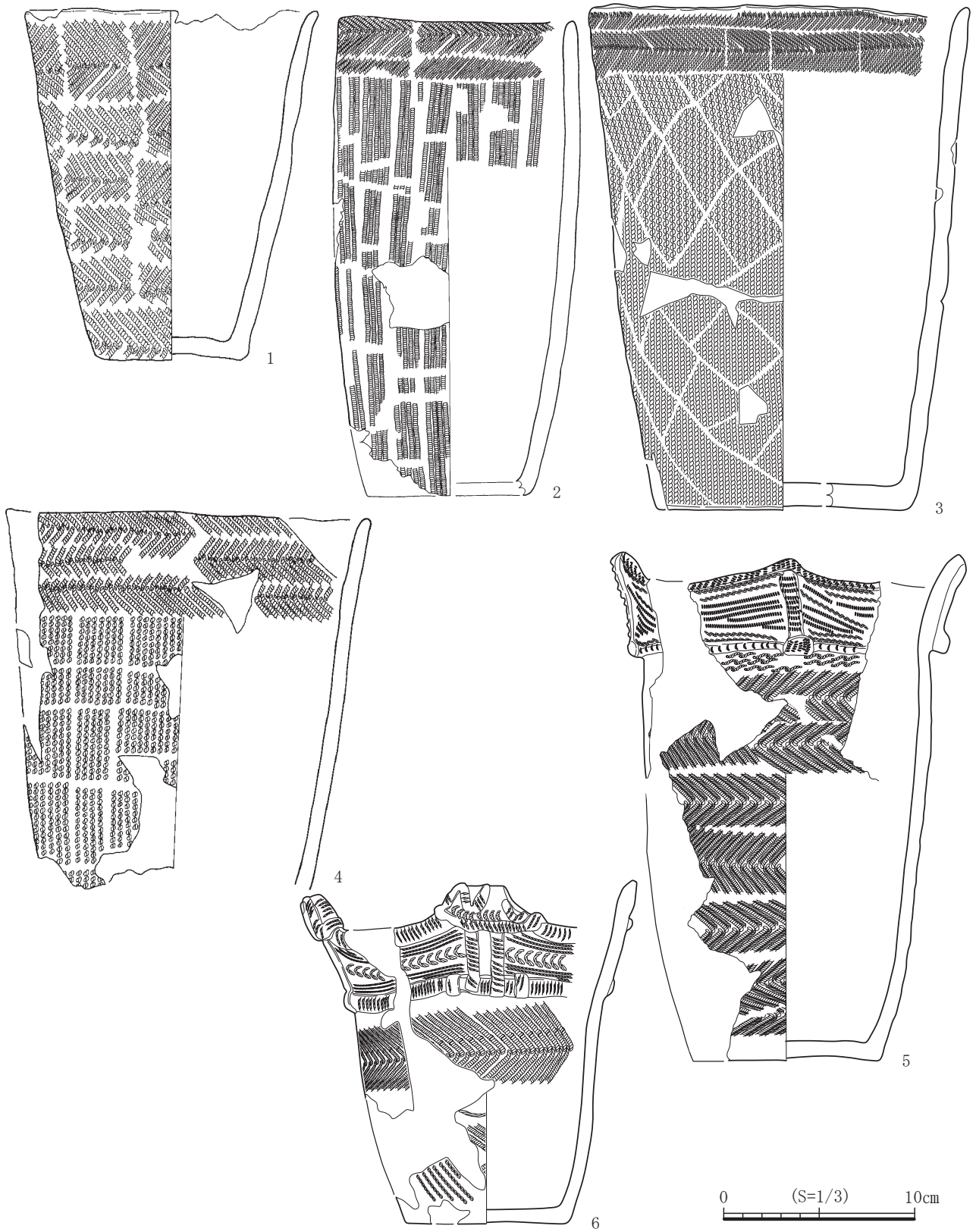
4

0 (S=1/3) 10cm

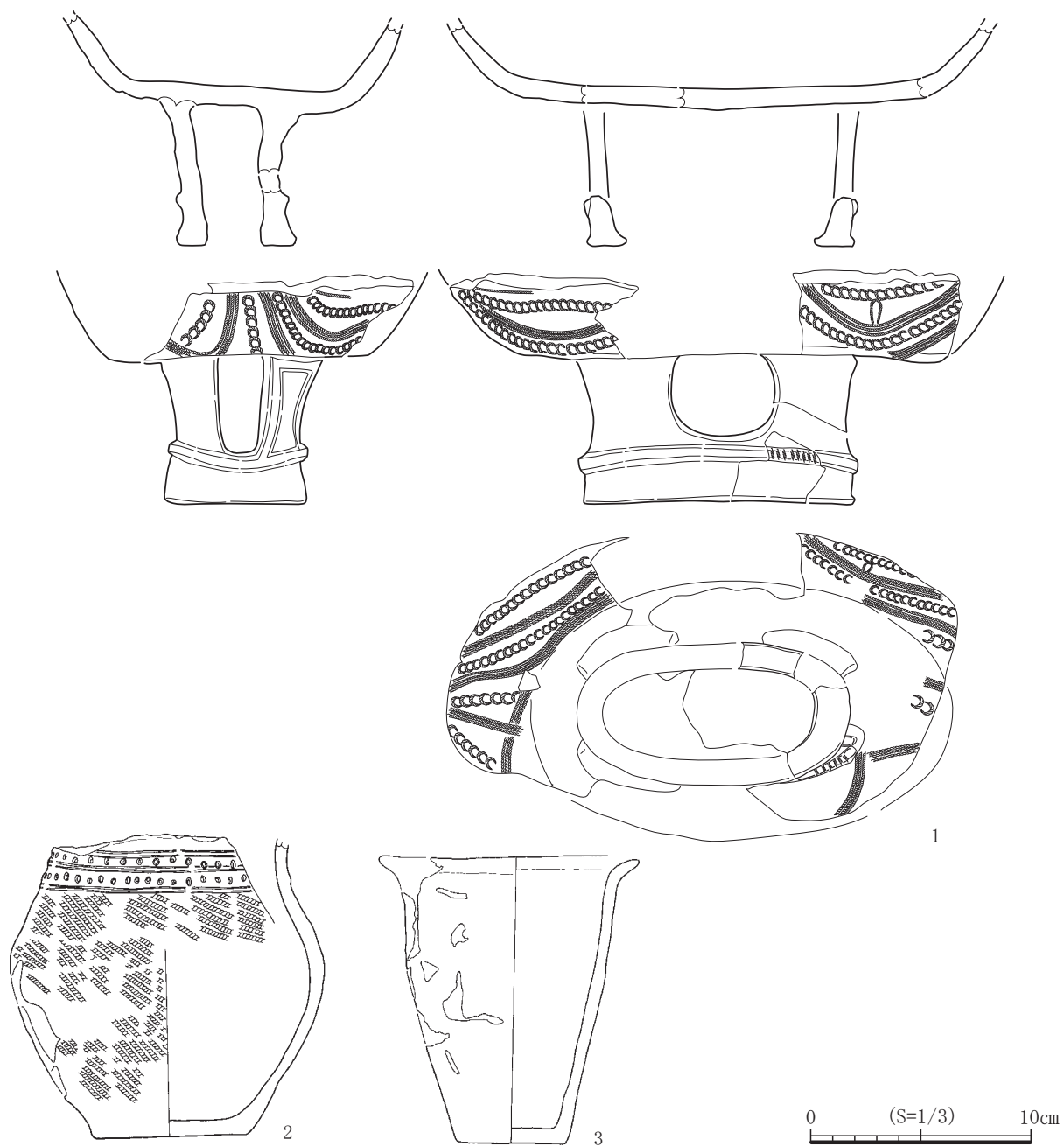
47図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



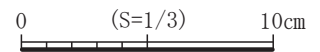
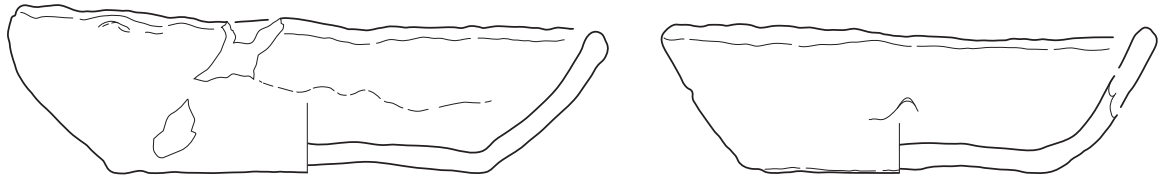
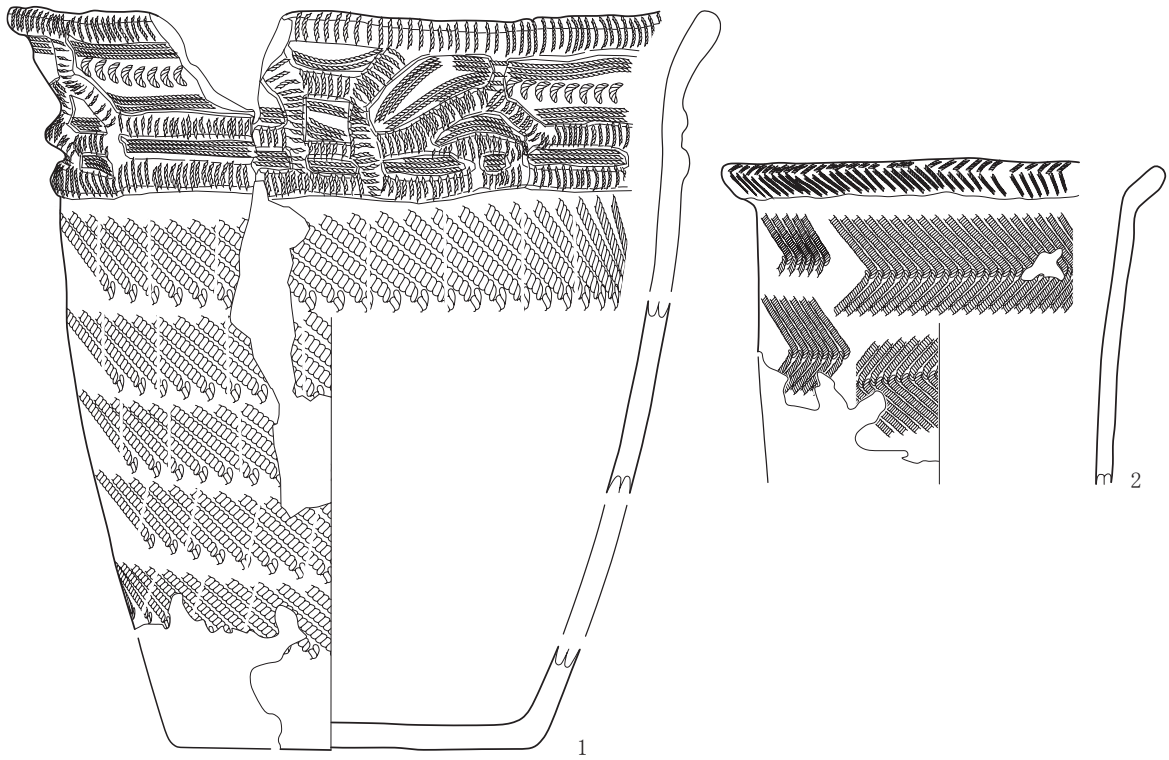
48図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



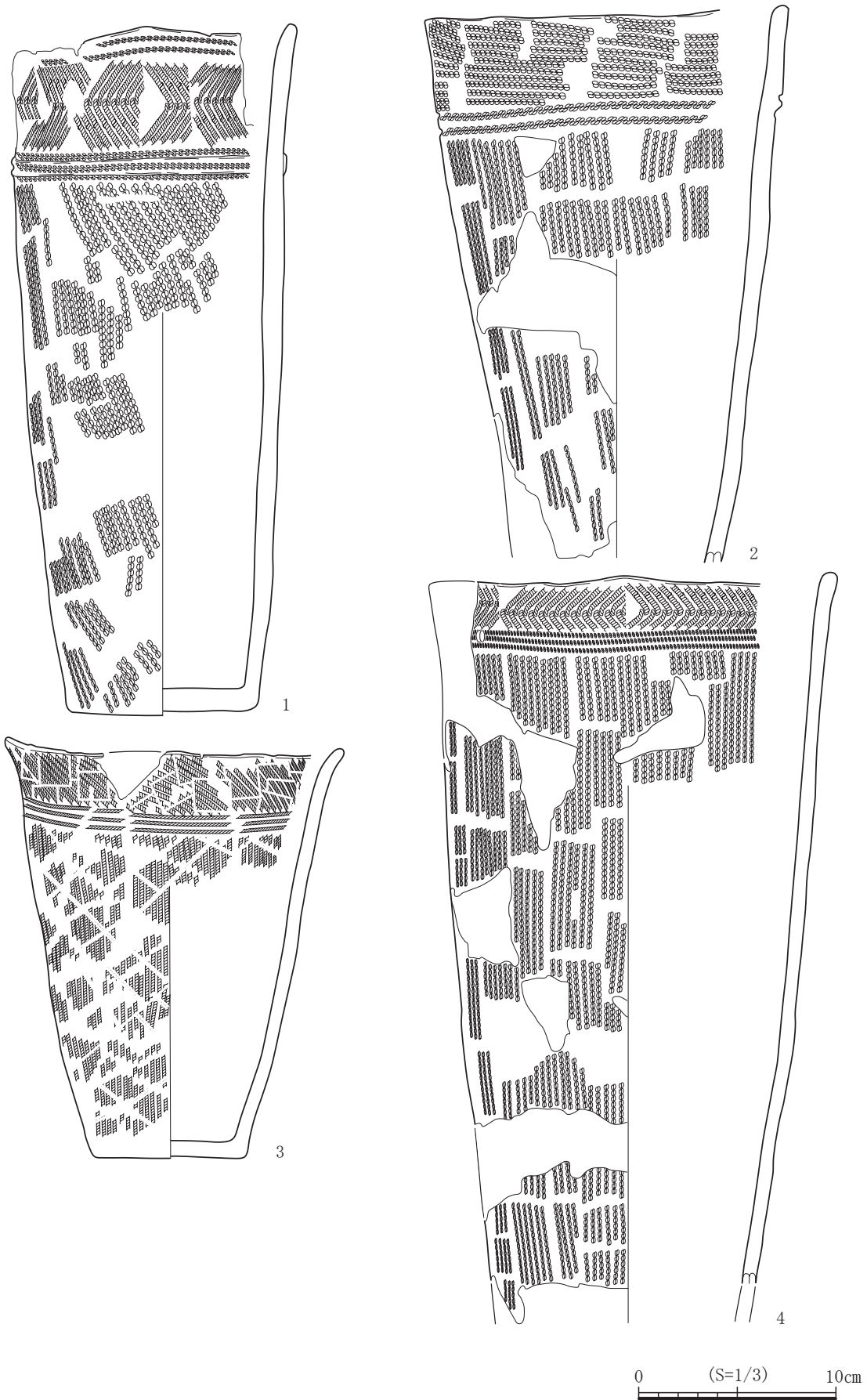
49図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



50図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



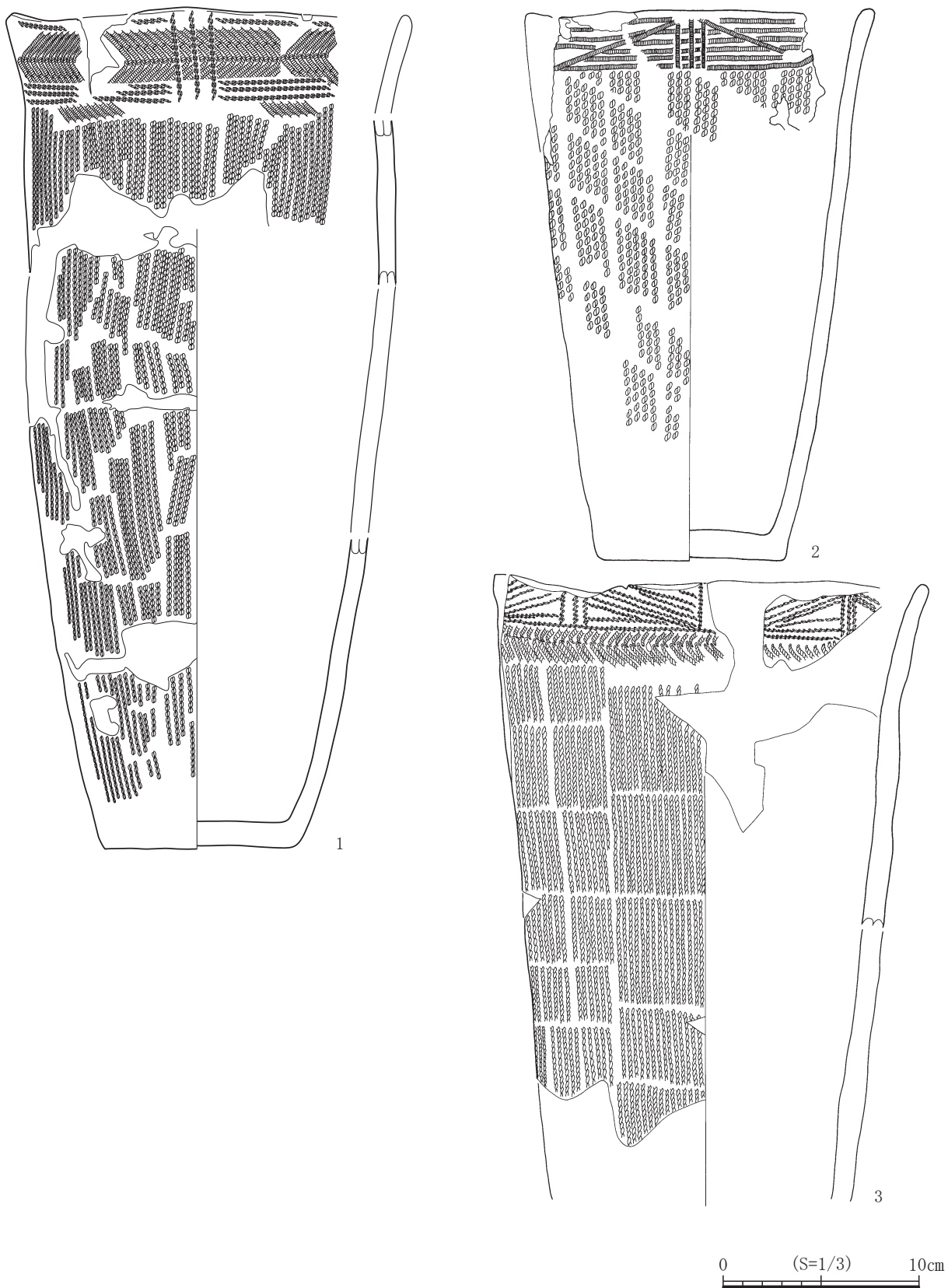
51図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 2 層)



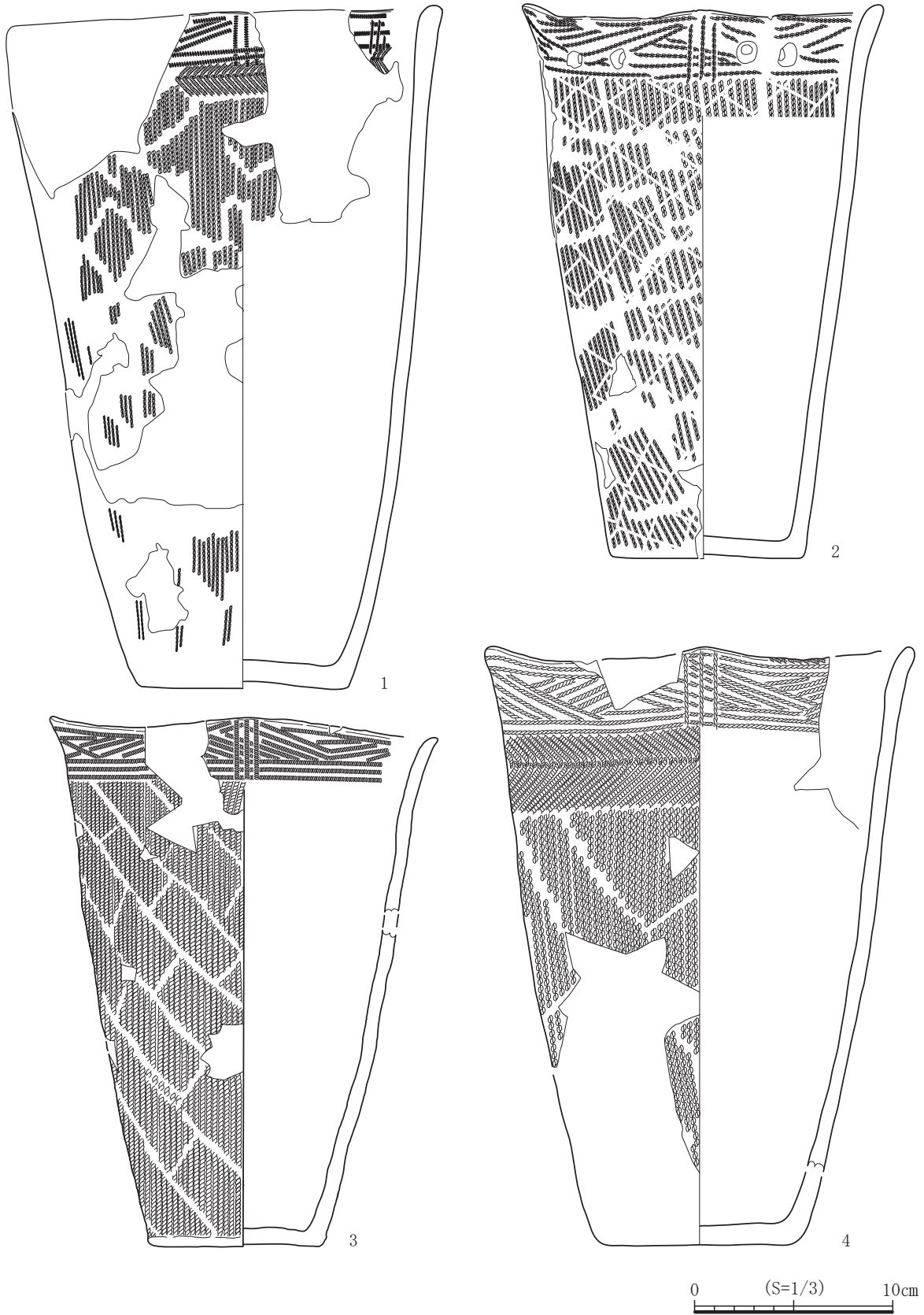
52図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 3 層)



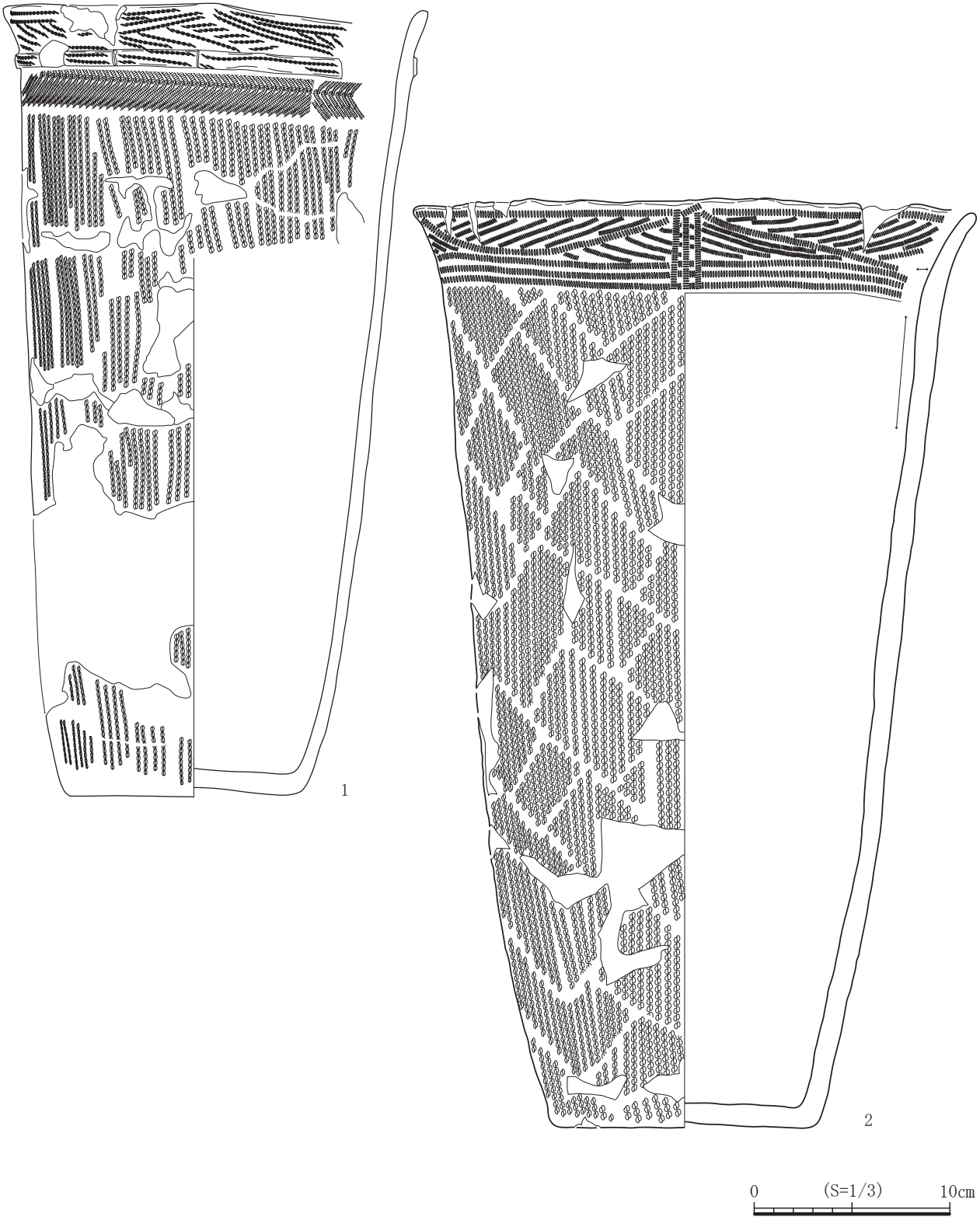
53図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 3 層)



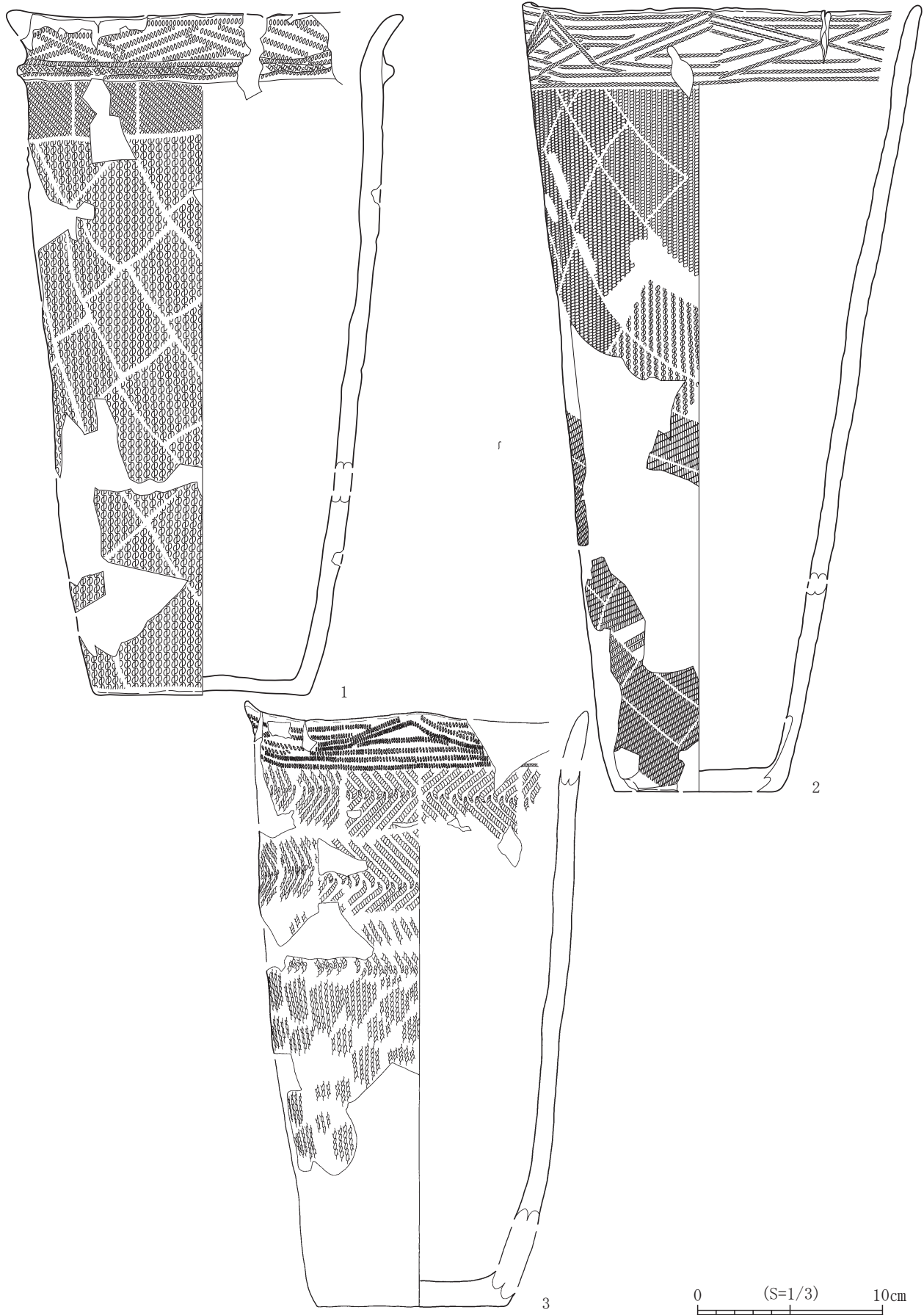
54図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 3 層)



55図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 3 層)



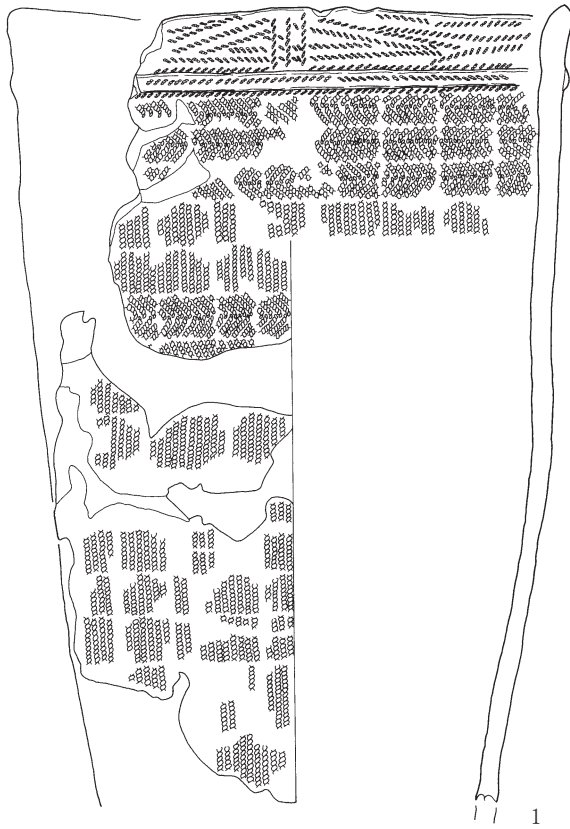
56図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 3 層)



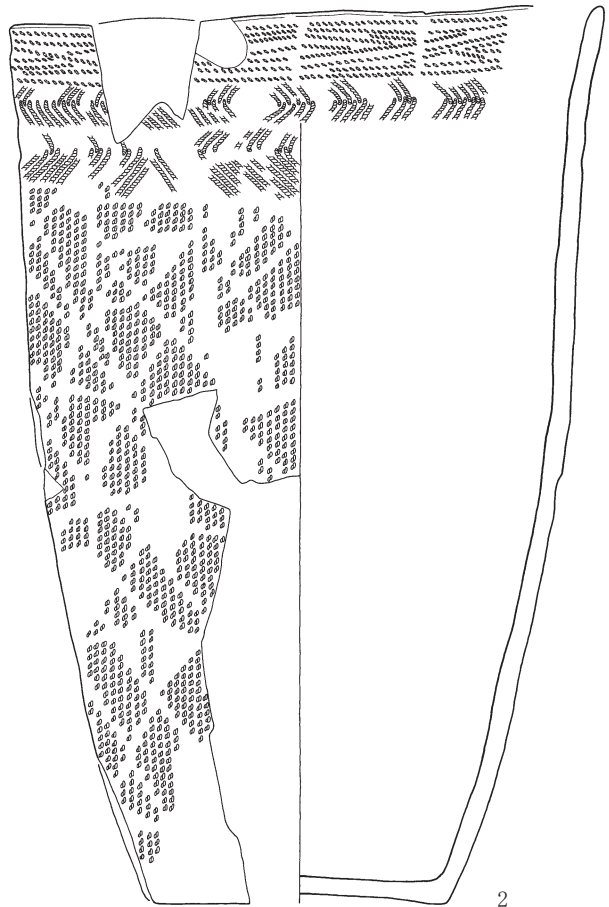
57図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 3 層)



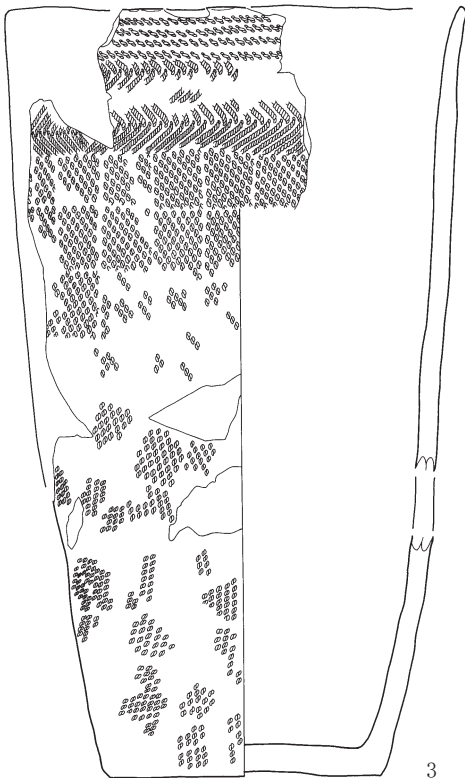
58図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 3 層)



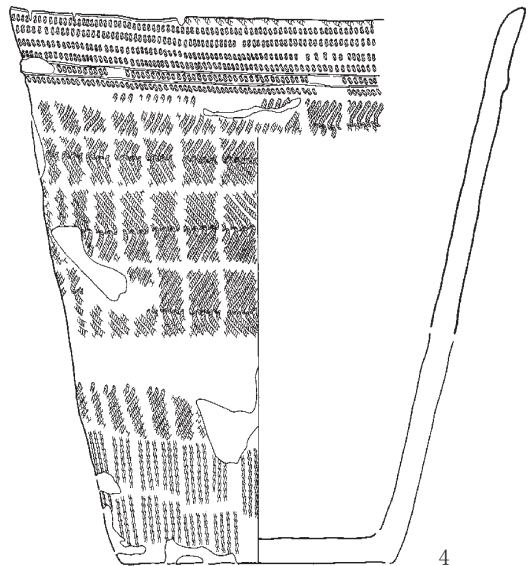
1



2



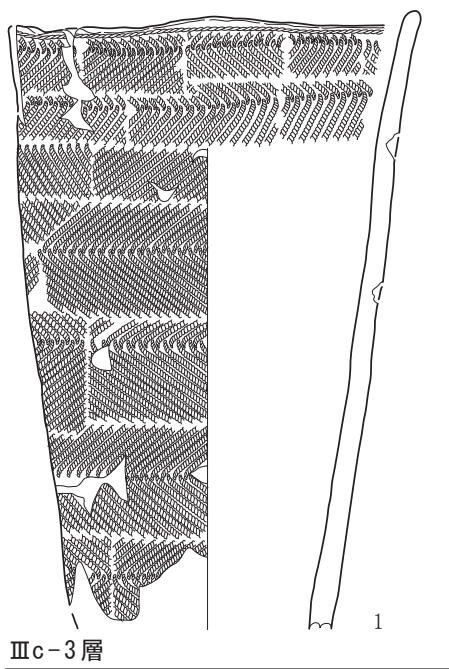
3



4

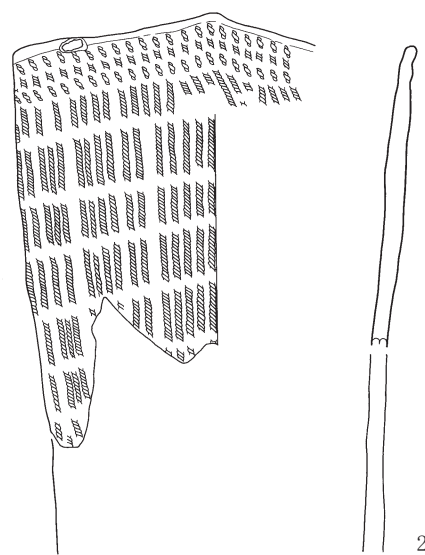
0 (S=1/3) 10cm

59図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 3 層)

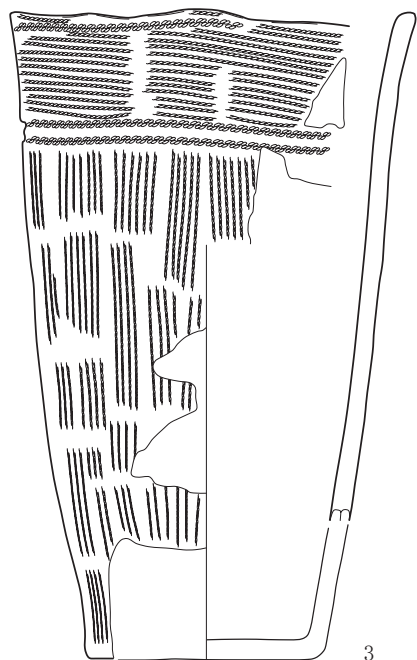


IIIc-3層

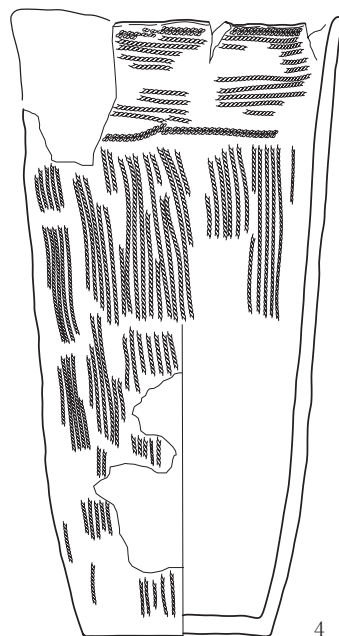
IIIc-4層



2



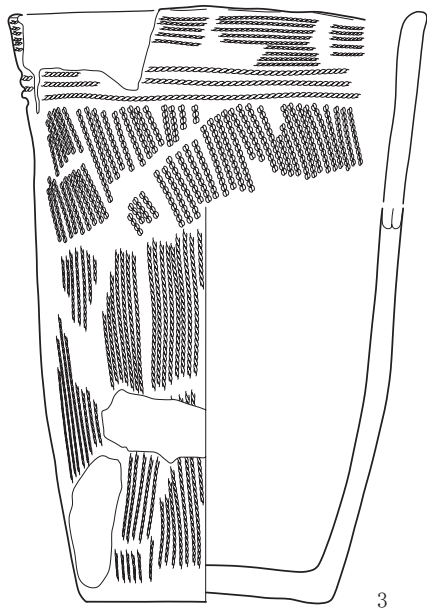
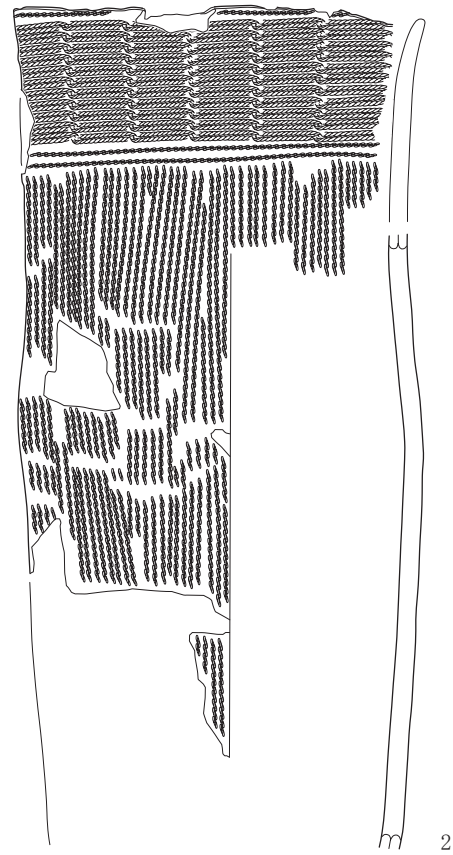
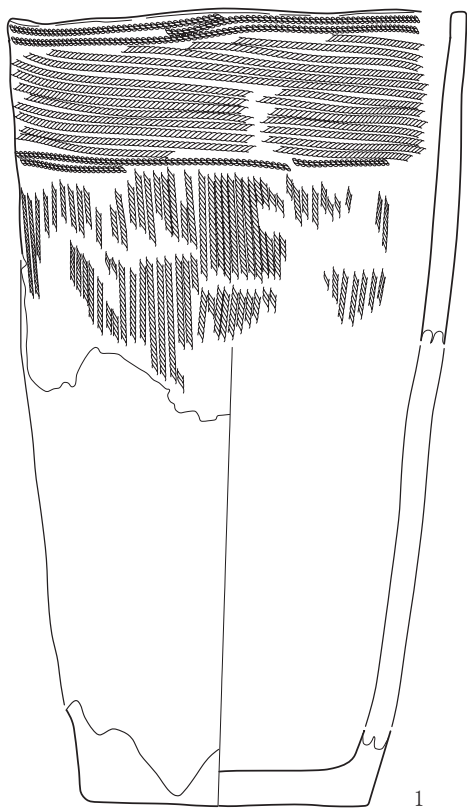
3



4

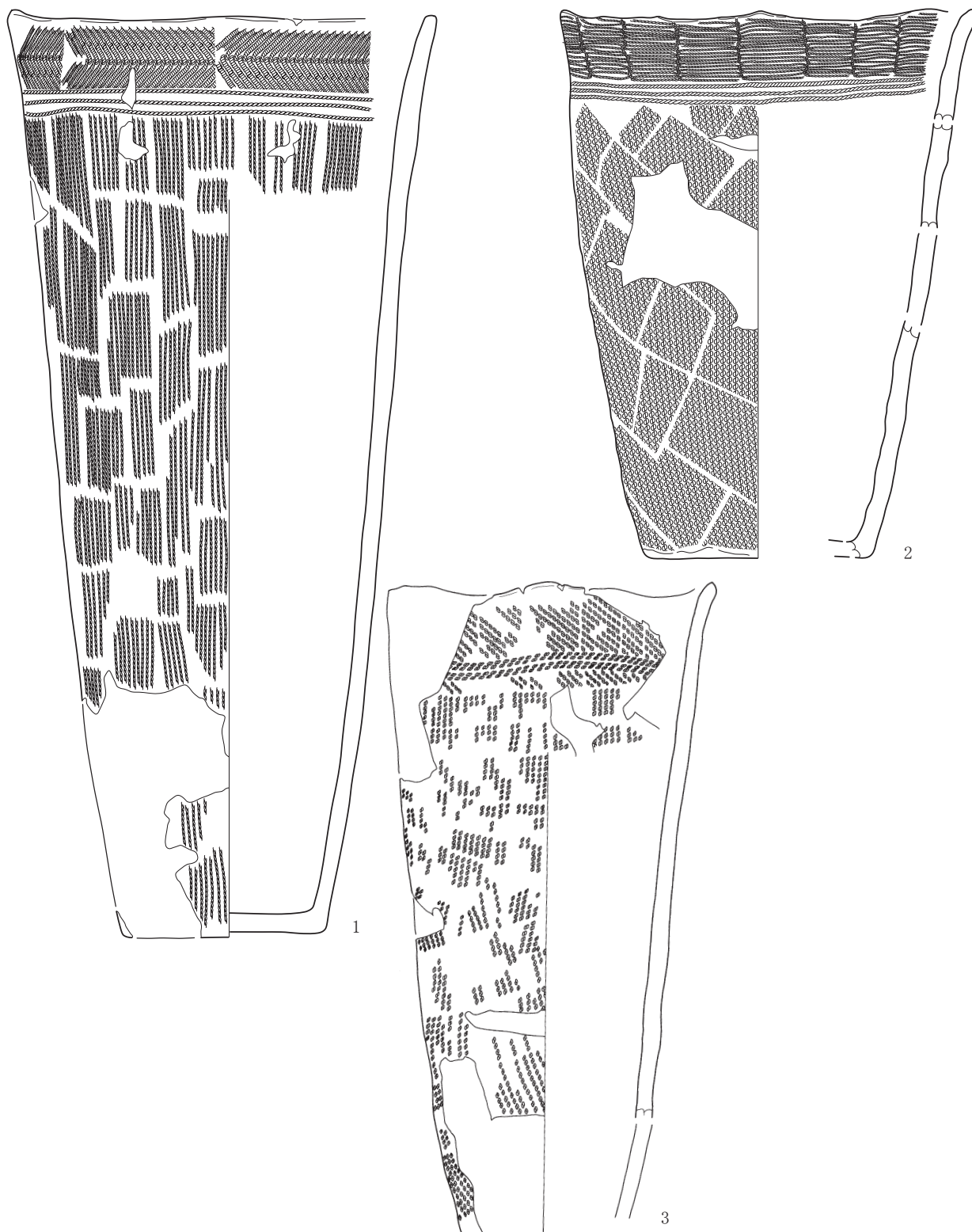
0 (S=1/3) 10cm

60図 北の谷出土土器 (IIIc-3・4層)

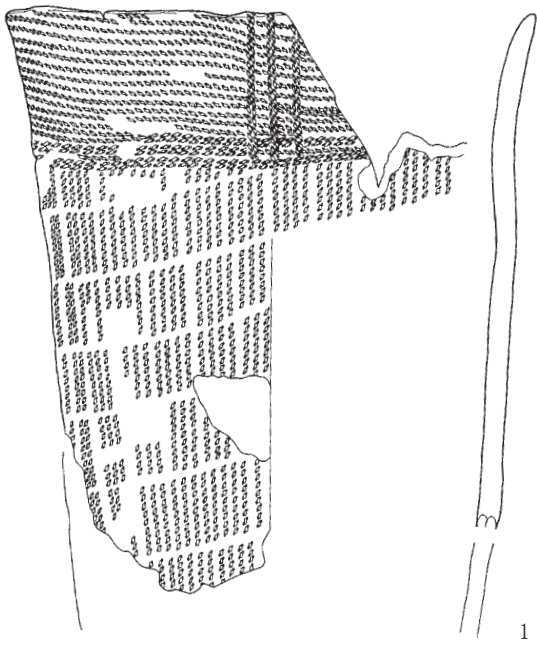


0 (S=1/3) 10cm

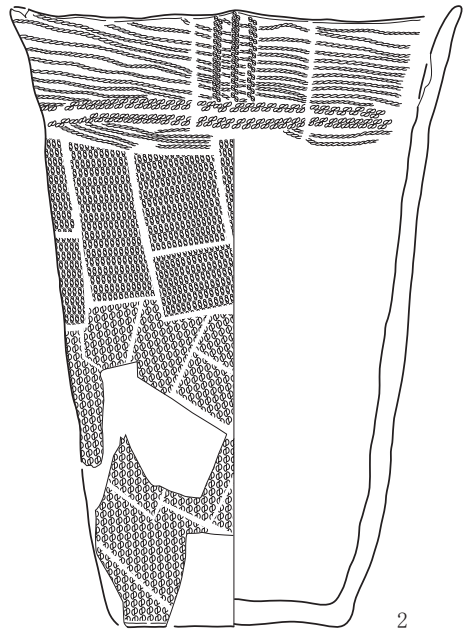
61図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 4 層)



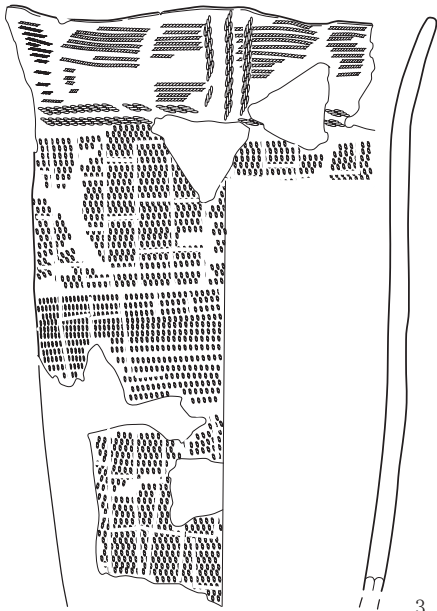
62図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 4 層)



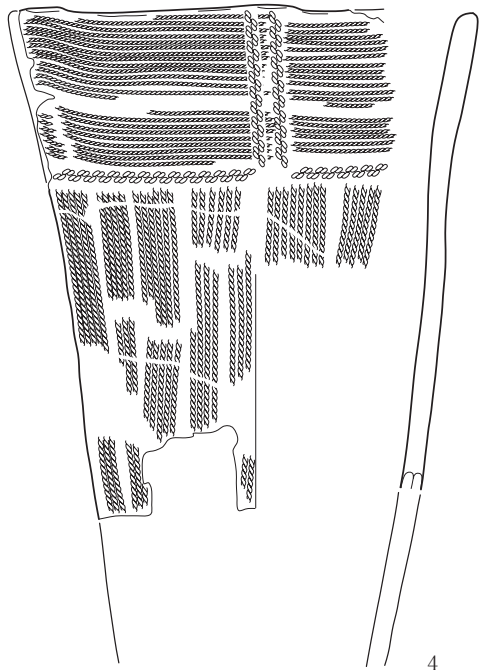
1



2



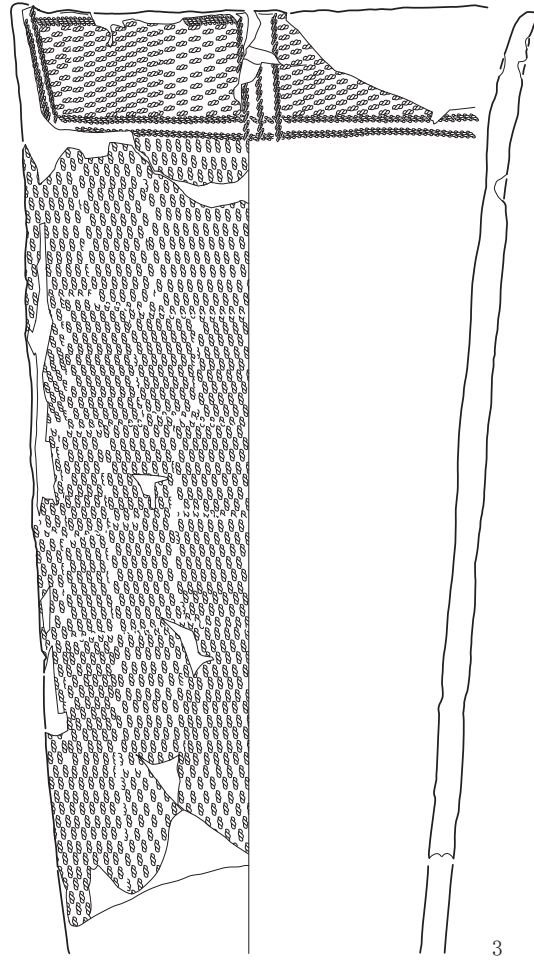
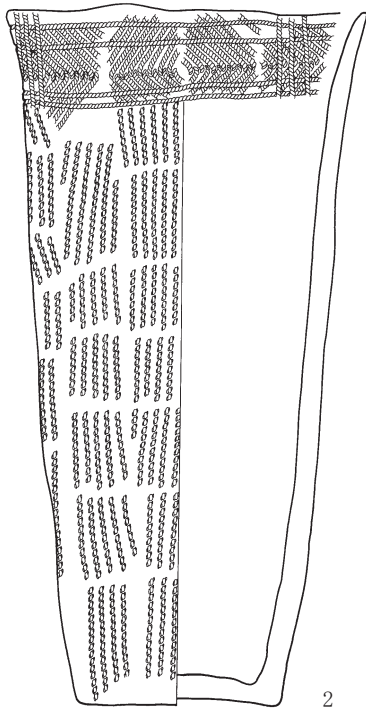
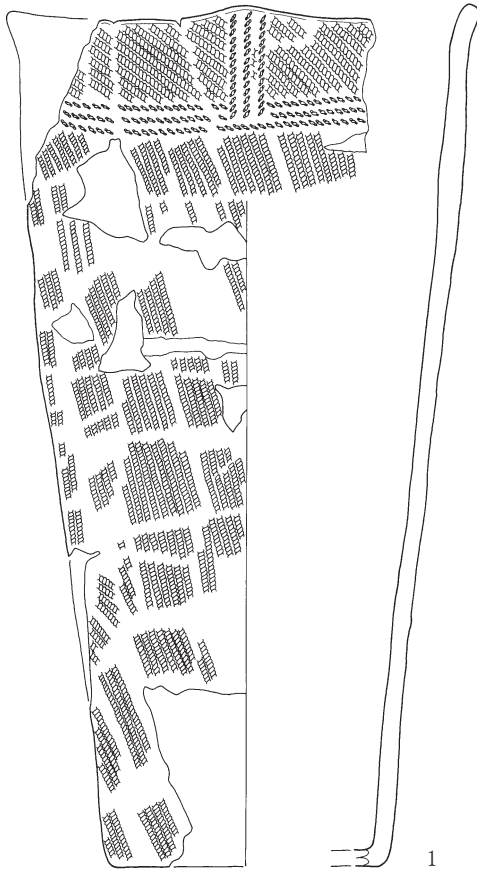
3



4

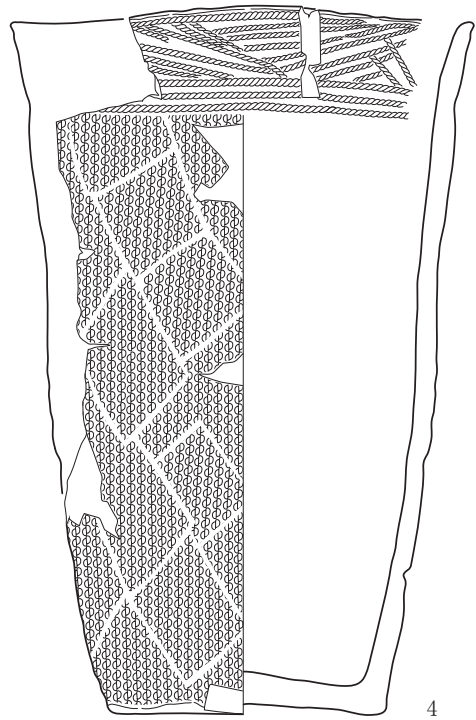
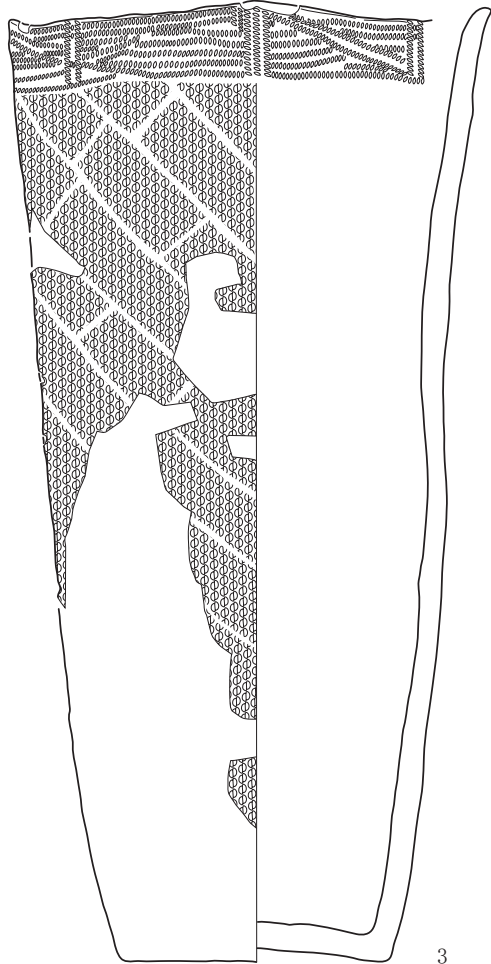
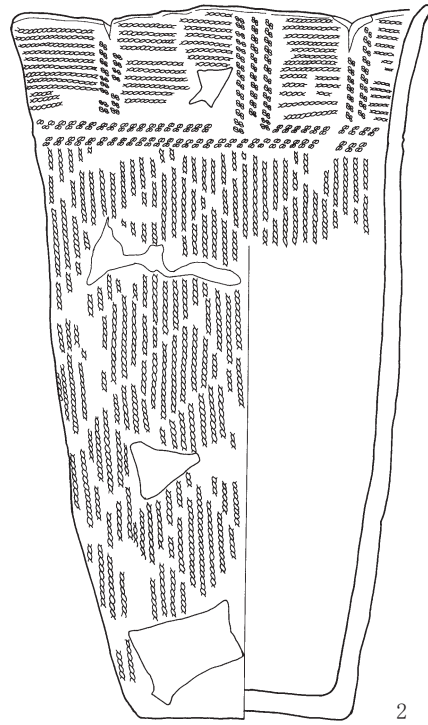
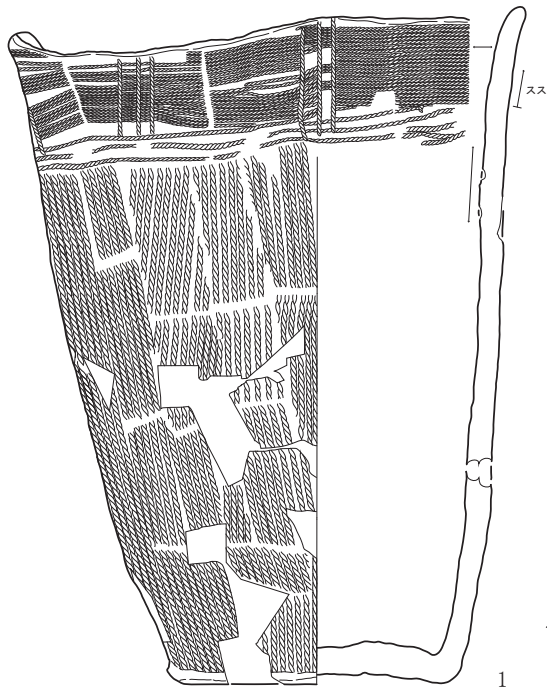
0 (S=1/3) 10cm

63図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 4 層)



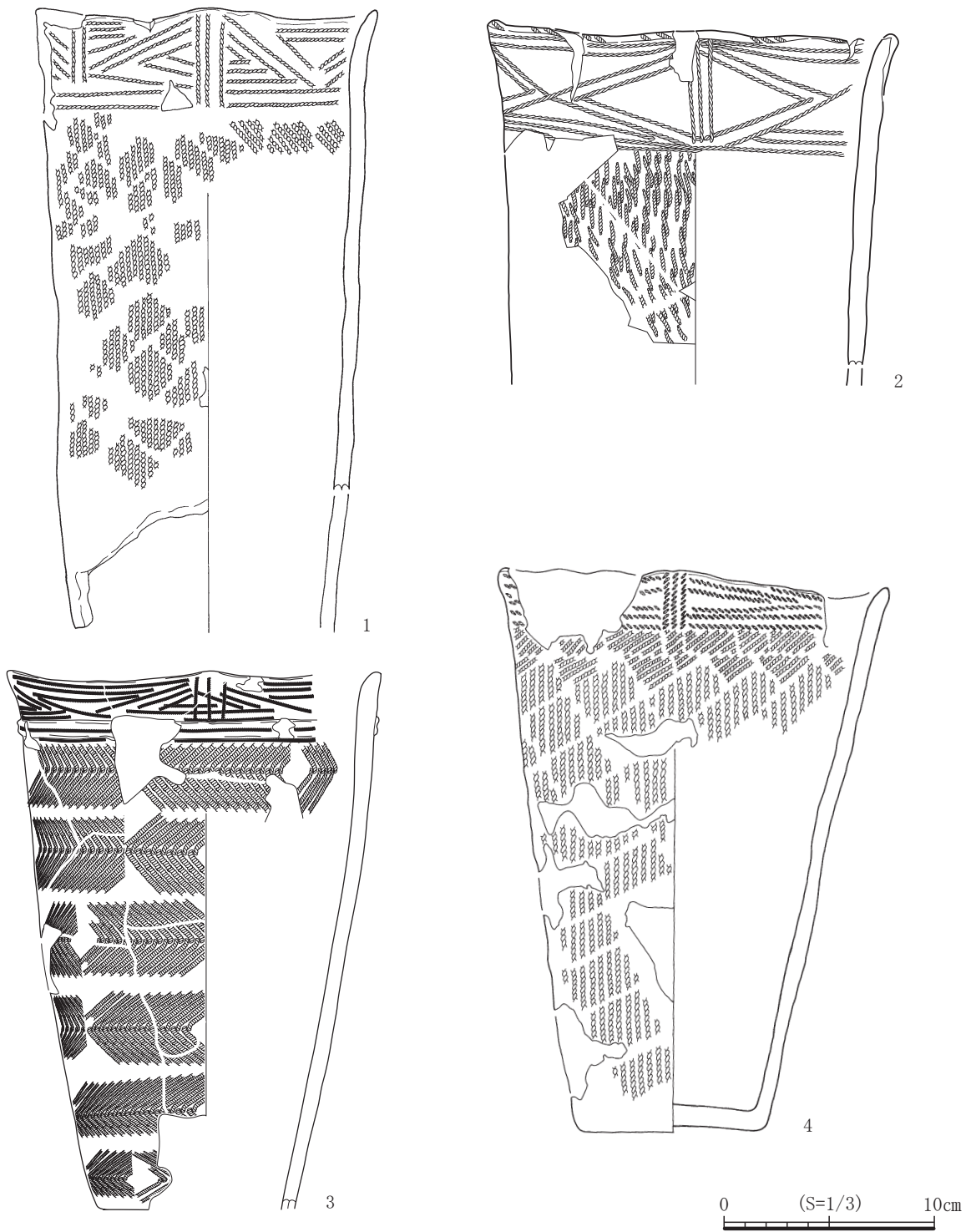
0 (S=1/3) 10cm

64図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 4 層)

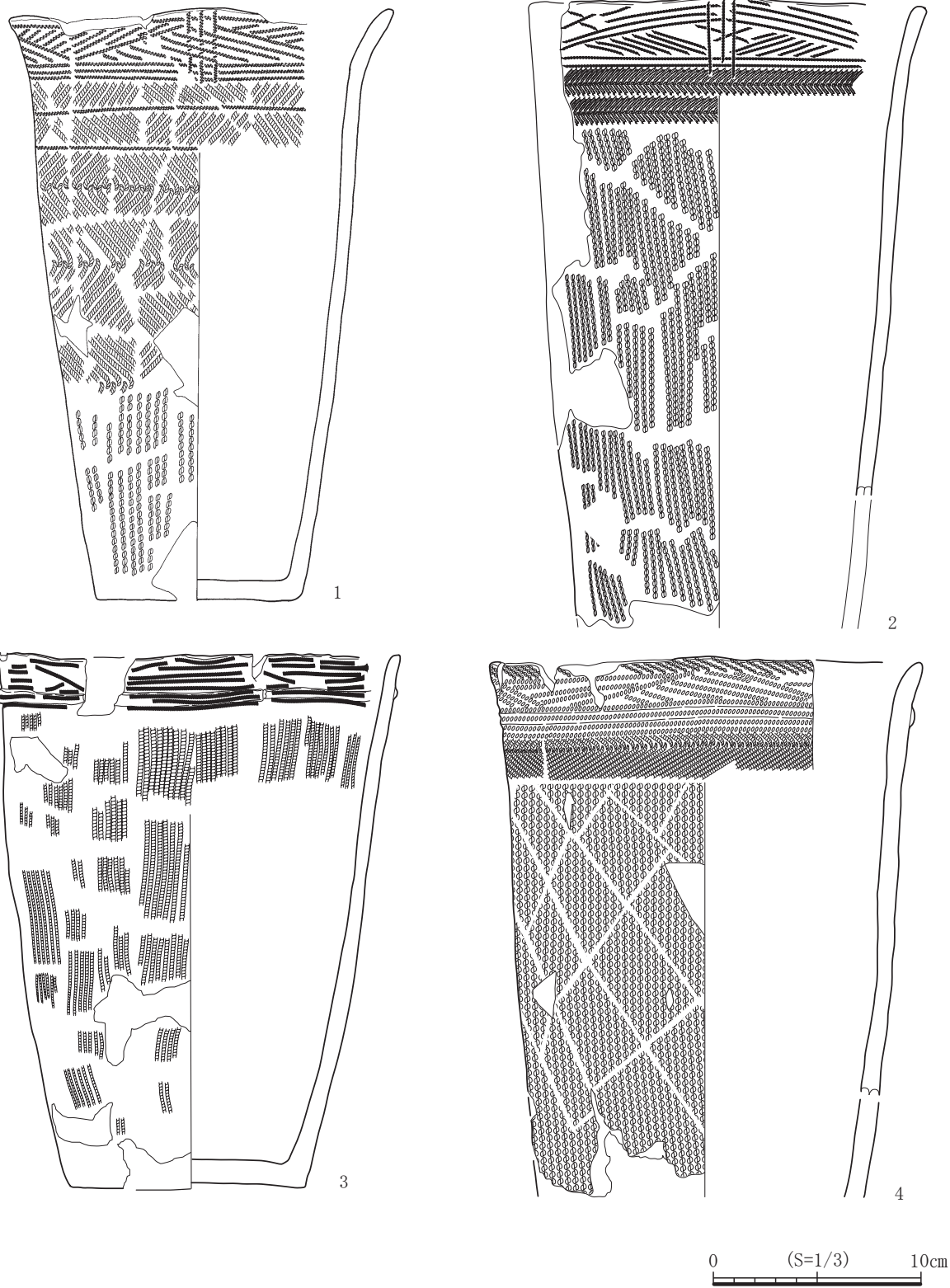


0 (S=1/3) 10cm

65図 北の谷出土土器 (Ⅲc-4層)



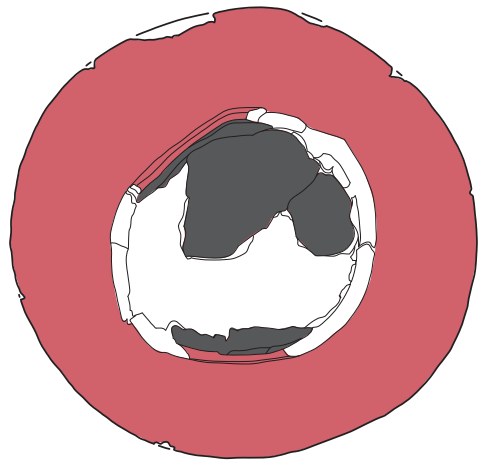
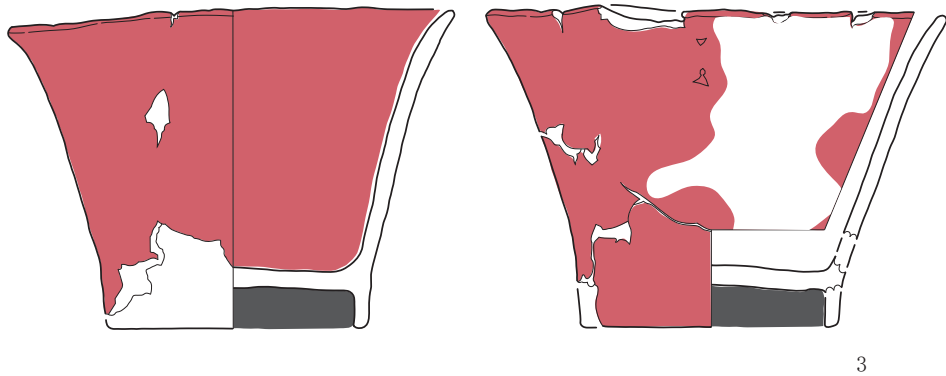
66図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 4 層)



67図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 4 層)

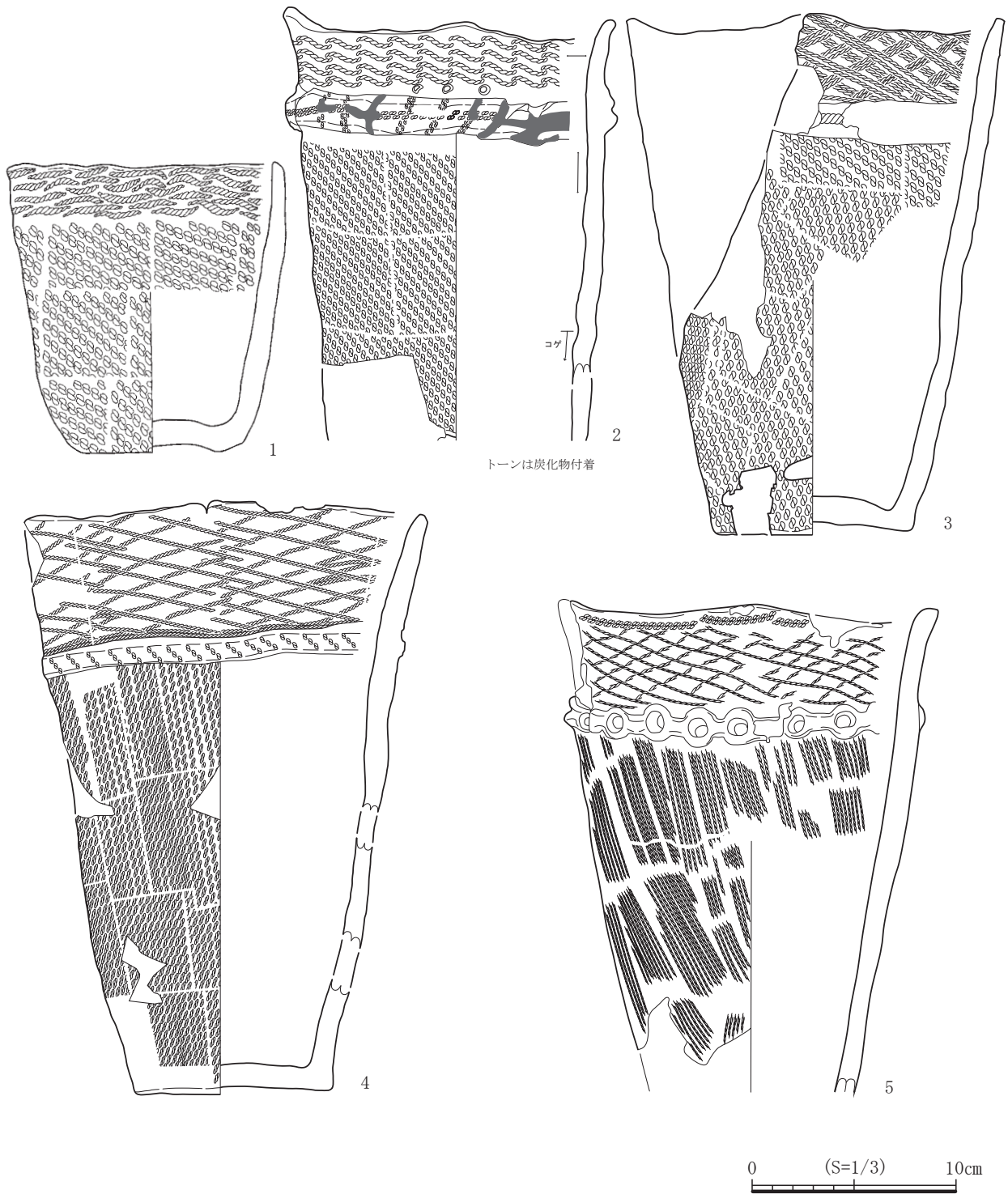


68図 北の谷出土土器 (Ⅲc-4層)

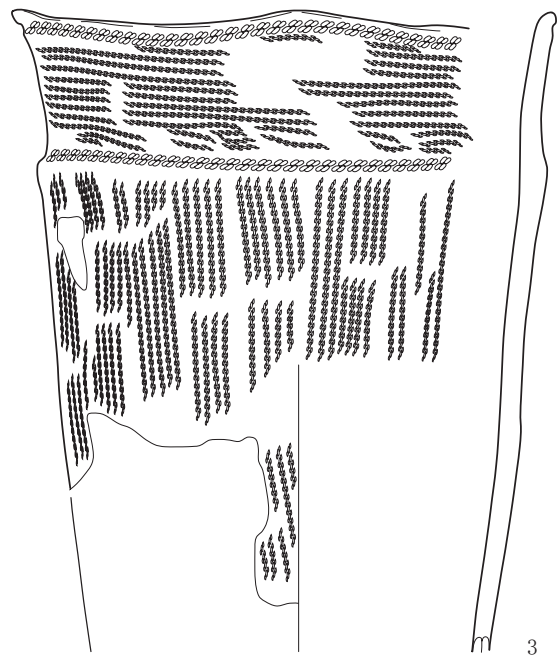
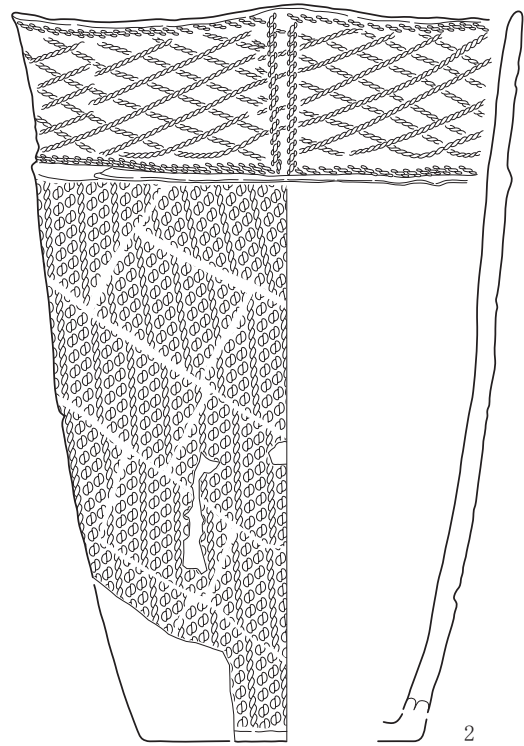
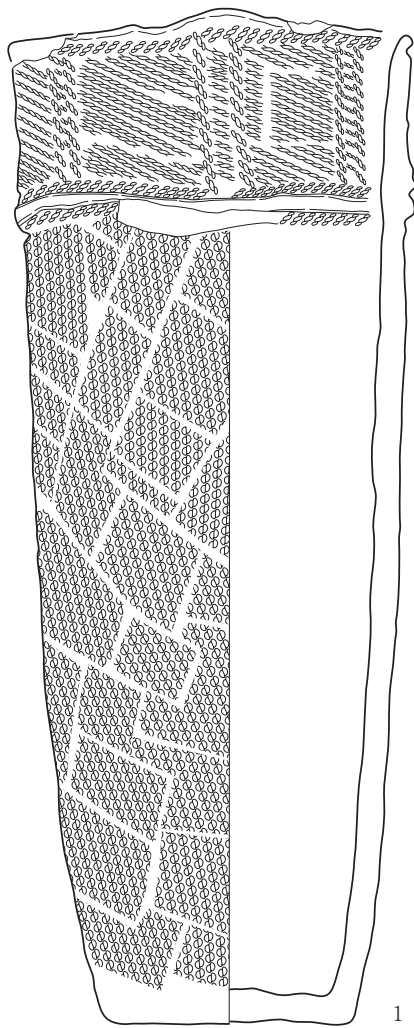


0 (S=1/3) 10cm

69図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 4 層)

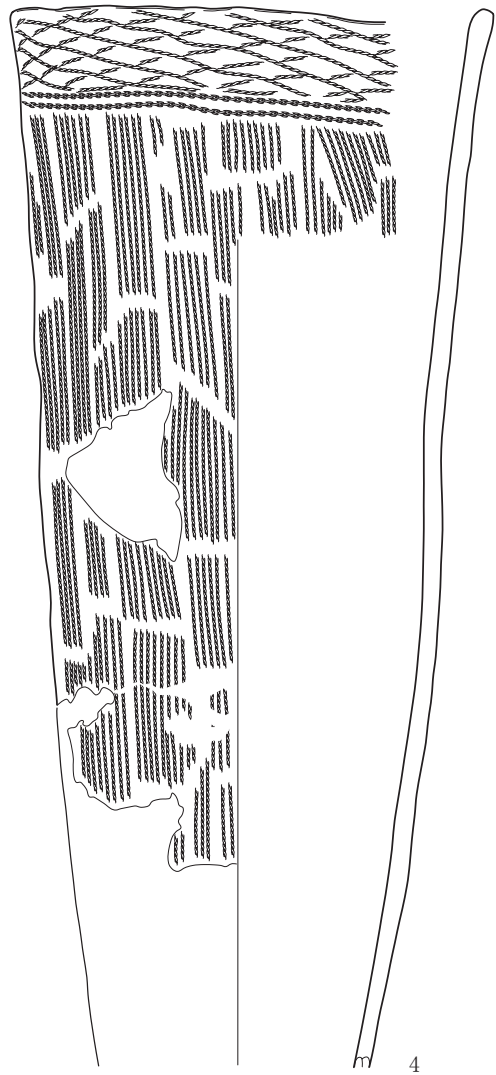
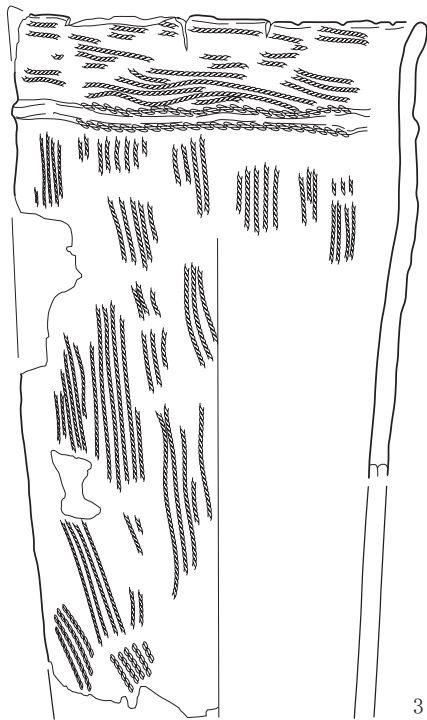
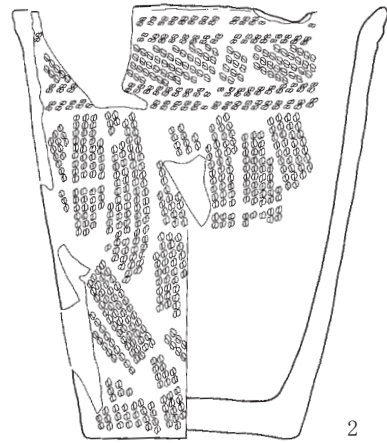
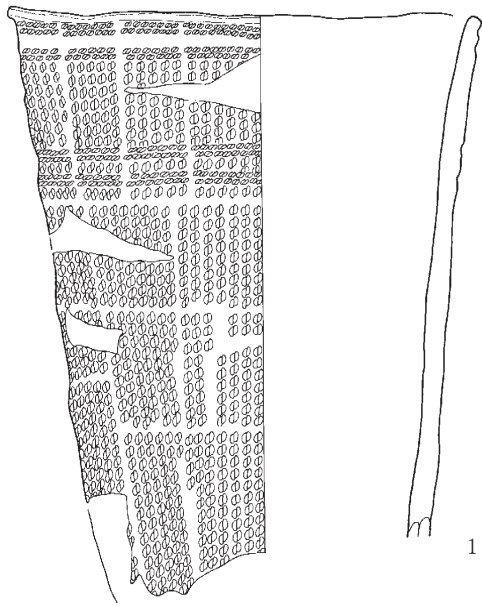


70図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 5 層)



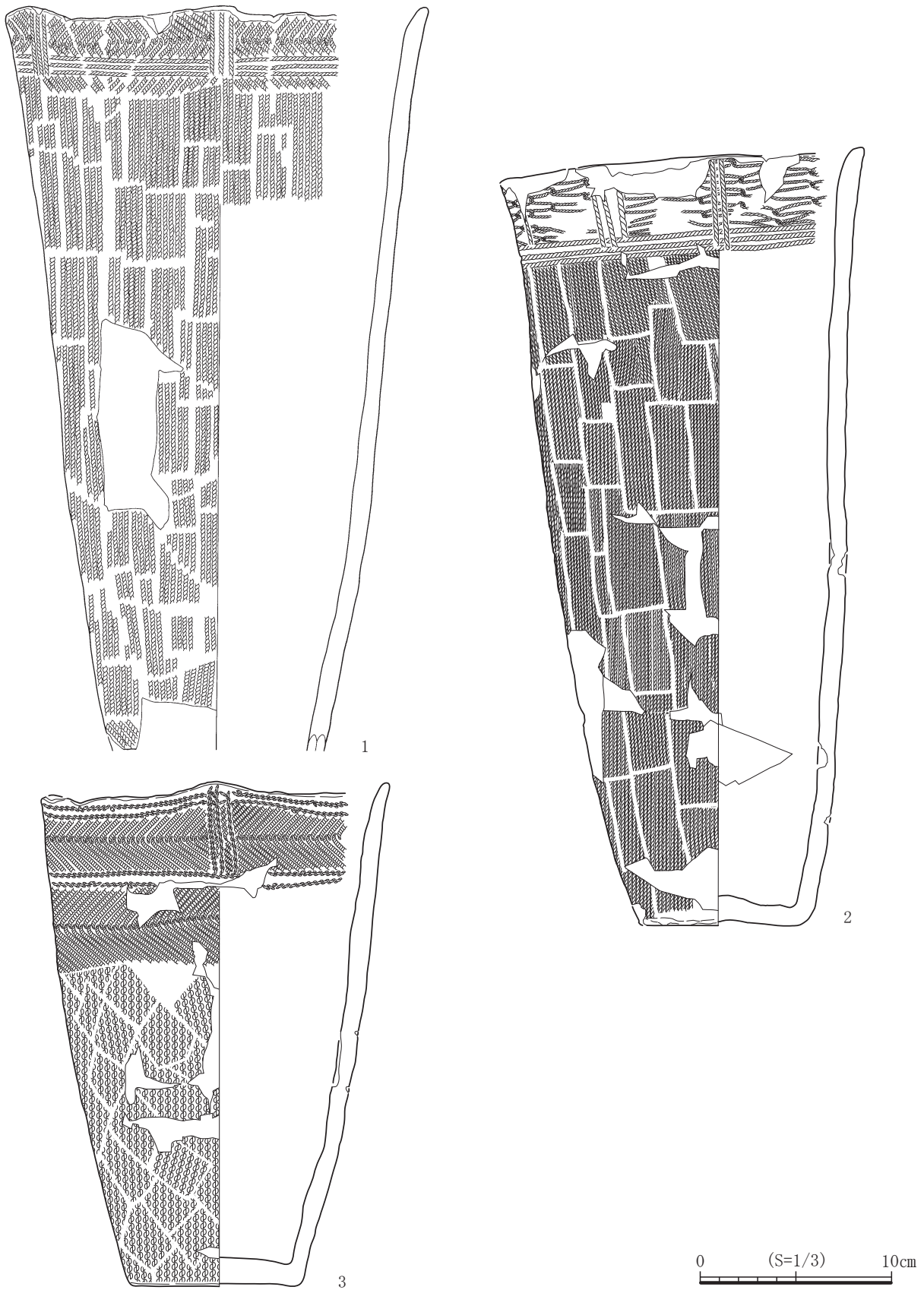
0 (S=1/3) 10cm

71図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 5 層)

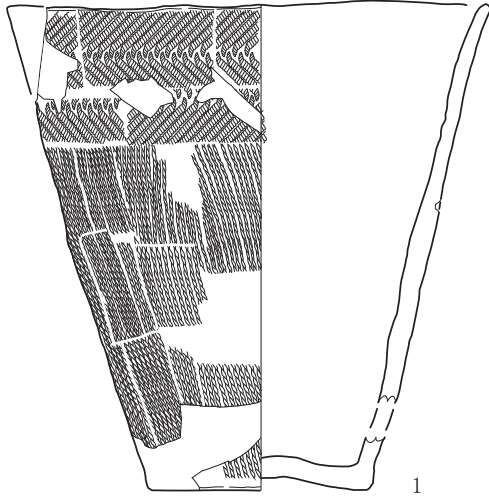


0 (S=1/3) 10cm

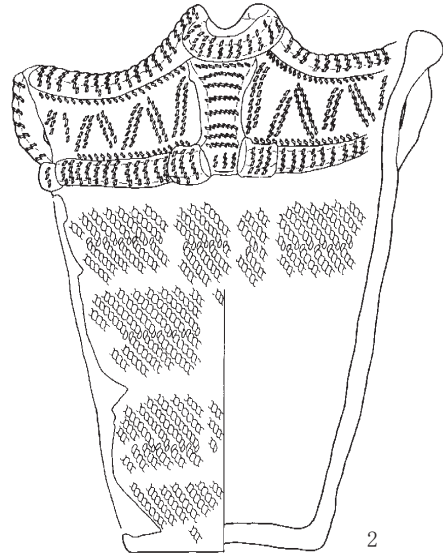
72図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 5 層)



73図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 5 層)

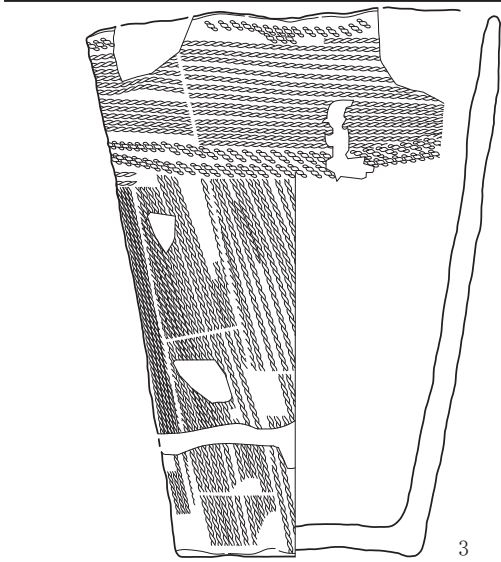


1



2

Ⅲc-5層



3

Ⅲc-6層

0 (S=1/3) 10cm

74図 北の谷出土土器 (Ⅲc-5・6層)

(2) 石器 (75図～133図)

北の谷からはトロ函にして約250箱の石器が出土した。以下に分類を示し、器種ごと、層位ごとに掲載することとする。なお、出土状況や器種組成等については次回の報告で扱うこととする。

A類 石鏃	b 主に敲打痕があるもの
a 有茎T基のもの	c 主に磨痕があるもの
b 有茎Y基のもの	J類 半円状扁平打製石器
c 尖基のもの	d 平基のもの
d 平基のもの	K類 挟入扁平磨製石器
e 円基のもの	f 凹基のもの
f 凹基のもの	L類 石皿・台石
B類 石槍	M類 石棒類
a 無茎のもの	a 石棒
b 有茎のもの	b 石刀
C類 石匙	c a、bの区別ができないもの
a 縦型のもの (以下のd～g以外)	N類 石錘
b 横型のもの ( // )	O類 石冠
c 斜型のもの ( // )	a 三角柱状もしくは斧状の突出部を持つ磨製石器
d 両面加工で石槍状の先端をもつもの	b 北海道式石冠に類するもの
e 両面加工で石錐状の先端をもつもの	P類 石核類
f 四角形の短辺部分に抉りをもち、長辺部分を刃部とするもの	a 石核
g 細部加工がほとんど加えられないもの	b 原石
D類 石錐	c 剥片・碎片 (剥片石器の製作に関する)
a 棒状のもの	d 剥片・碎片 (礫石器の製作・使用関連)
b つまみがあるもの (以下のc以外)	Q類 その他 (今回は掲載なし)
c 先端のみ作りだしたもの	R類 異形石器
d 石鏃を転用したもの	S類 砥石
E類 石篋	a 楕円礫素材で、顕著な擦痕をもつもの
a 短冊型のもの	b 扁平あるいは板状の礫を素材とするもの
b 撥形のもの	c 大型のもの (L類から分離されるもの)
F類 ピエス・エスキーユ (P類と一緒に掲載)	U類 角柱状の礫・礫石器
G類 不定形石器	a 使用痕・加工痕の認められないもの
a いわゆるスクレイパー類	b 使用痕・加工痕の認められるもの
b いわゆるR. フレイク	V類 擦切具
c いわゆるU. フレイク	W類 礫・礫片 (今回は掲載なし)
d 石鏃などの未成品類	
H類 石斧	
a 磨製石斧	b 打製石斧
I類 敲磨器類	
a 主に凹みのあるもの	

## A類 石鏃 (75図～77図)

第Ⅲ・Ⅲ a層では、有茎石鏃が一定の割合を占めている。有茎石鏃はT基・Y基が見られ、鏃の側縁形状にはかえし部から先端までが直線的なもの、側縁が緩やかに丸みを帯びるもの、先端部がより細身になるものなどが見られる。

第Ⅲ b層では有茎も少量見られるが、尖基で薄いものが目立つ傾向がある。これらに見られる整形剥離は打点周辺にバルブの凹みが顕著ではなく、打点から末端までがほぼフラットで細長い剥離で、規則的に施されているものが多い。第Ⅲ層で目立った有茎の石鏃の最大厚が4～5mm程度なのに対し、これら尖基薄型の石鏃は最大厚約2～3mmと極薄である。

第Ⅲ c層では尖基薄型に加えて平基・凹基の薄型もみられる。これらの石鏃の整形剥離も尖基薄型と同様である。

第Ⅲ c層の細分層では、第Ⅲ c-6層で凹基薄型が見られる。第Ⅲ c-5層では尖基・平基・凹基の薄型が見られる。第Ⅲ c-4層では有茎Y基の他、尖基・円基の薄型が見られる。第Ⅲ c-3層では、尖基・平基の薄型が見られる。このことから、第Ⅲ c層では、尖基薄型が主体で、下層ほど凹基や平基の薄型が目立つのが特徴といえる。

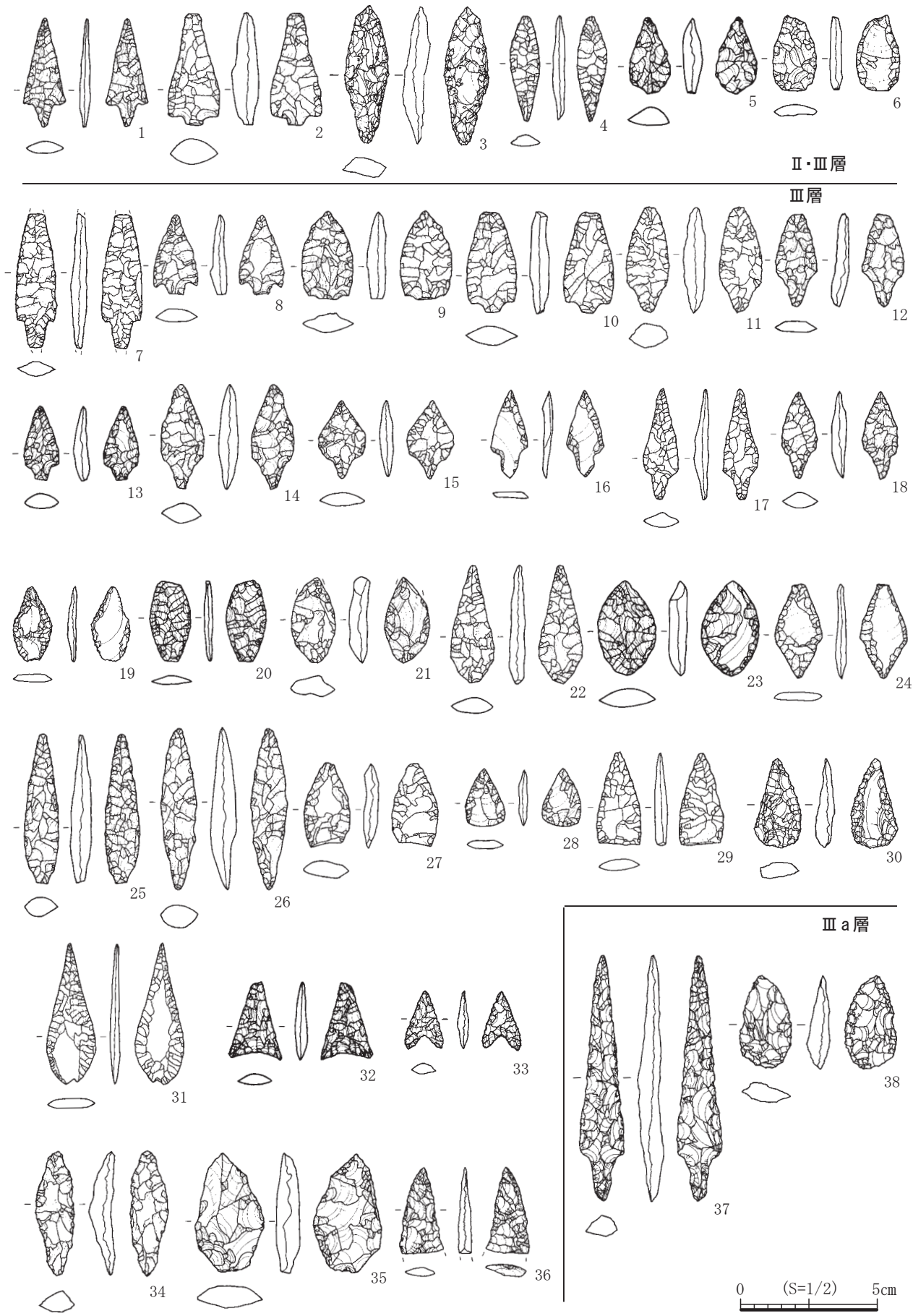
## B類 石槍 (78図・79図)

両面加工品で尖頭部が作出され、長さが5cm以上のものを石槍とした。正面形状には柳葉形、有茎などの形状が見られる。掲載したものは第Ⅲ層出土のものが多い。第Ⅲ層では上記2形態が見られ、やや大型で柳葉形のものが多い。その中には、器体中央付近で側縁に弱い抉りが見られるものもある。柳葉形で長さ10cm前後のものには、やや大型のもの比べて器厚が厚く、整形剥離が余り丁寧でないものや、尖頭部の作出が不明瞭なものが少なからず見受けられる。これらは、完成品ではない可能性がある。また、小型品(5cm以上10cm未満)には、凹圧剥離が全面を覆うものの、尖頭部の作出が不明瞭なものがある。これについては、石鏃の未製品やその他の器種の完成品である可能性などが考えられる。有茎のものについては、茎が細いものと太いものがある。

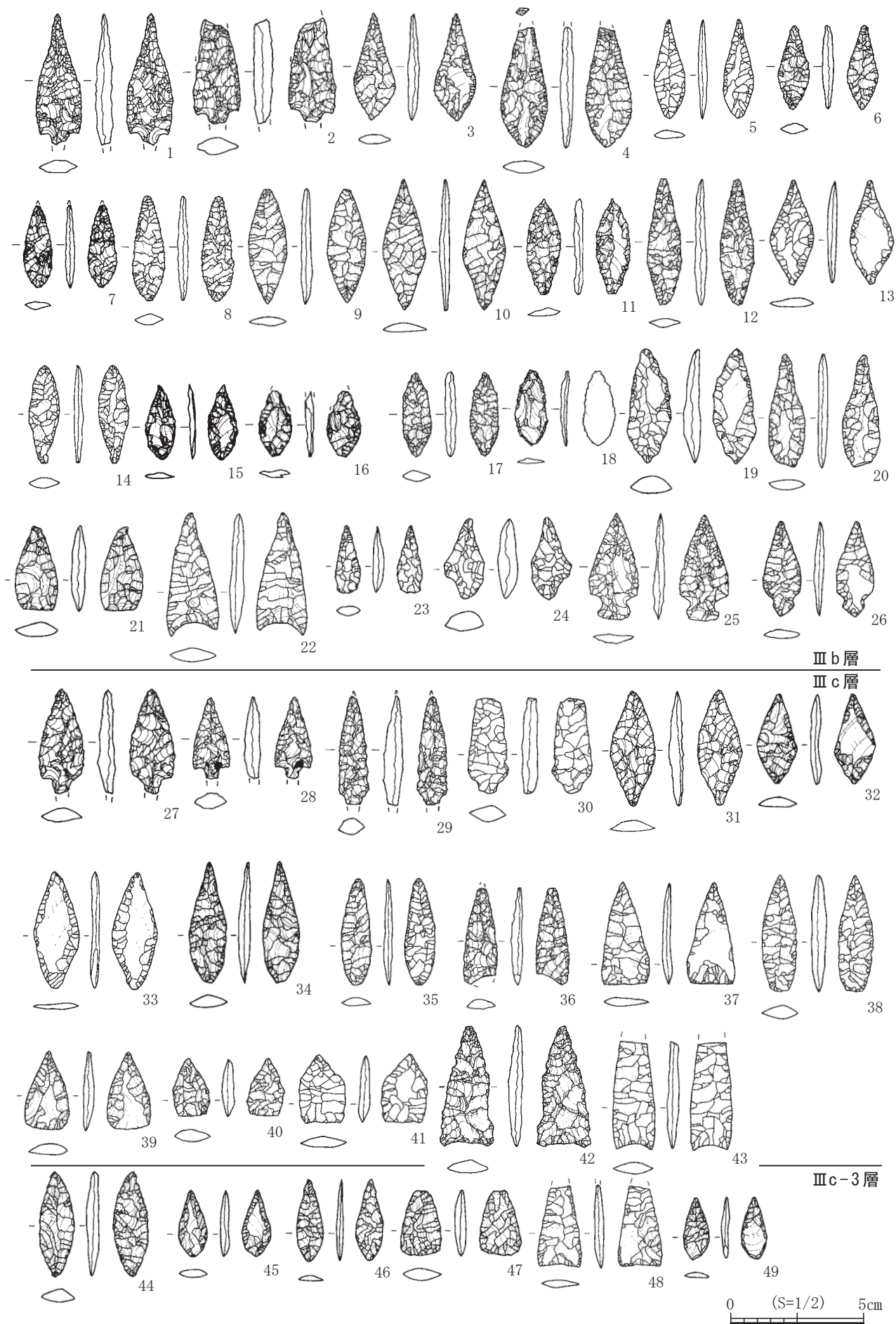
## C類 石匙 (80図～89図)

第Ⅲ c層(細分層含む)だけで1000点以上が出土しており、第Ⅲ b層と北盛土で報告した分を含めると北の谷周辺だけで3500点以上が出土していることになる。出土層位としては北盛土の第Ⅲ b層、北の谷の第Ⅲ b層・第Ⅲ c層で集中的に出土している。各層から出土している石匙に層位による形態や組成の違いはあまり見られないようであるが、出土状況や量的な分析については次回報告したい。以下、細分器種ごとに特記事項について述べる。

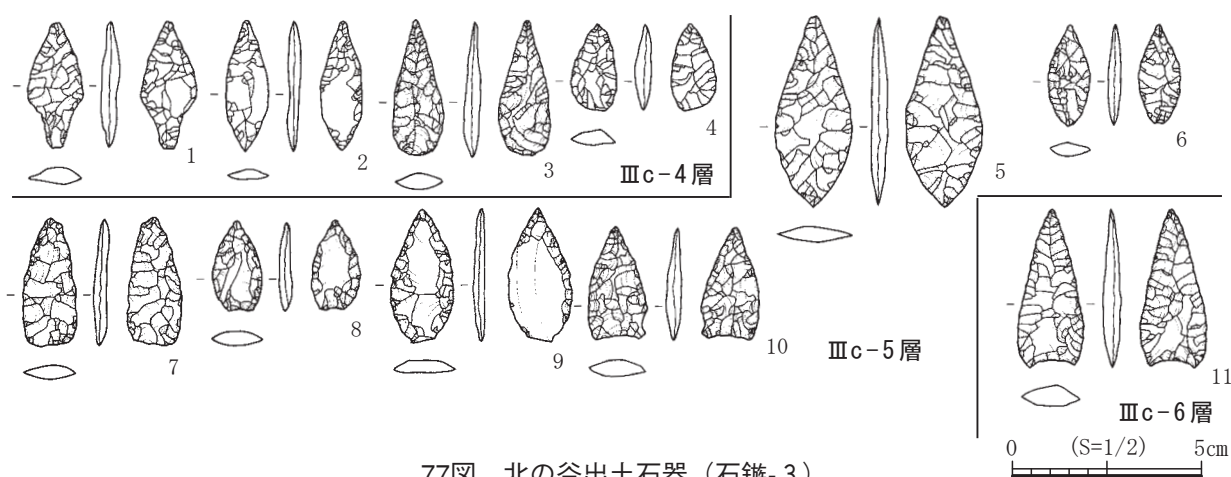
a(縦型)は一番出土量が多い。縦長剥片を素材としたものが多いが、一部で横長剥片を素材とするものもある。摘み部の作出は打点側端部と末端側端部の両者が見られる。作出された摘みの形状は数種類が認められる。幅広で長方形や扇形を呈するもの(80図-1など)、小さく台形や円形を呈するもの(80図-8など)。素材の主要剥離面には刃部整形のための剥離は基本的に見られない。主要剥離面には明瞭な使用痕光沢が見られるものが多数ある(今回は観察表に記載することとどめている)。また、80図-4等では、副剥離面側から側縁に連続的な剥離をした後に主要剥離面側から細長い剥離



75図 北の谷出土石器 (石鏃-1)



76図 北の谷出土石器 (石鏃-2)



77図 北の谷出土石器（石鏃-3）

を規則的に施しているものがある。これらは松原型石匙と呼ばれるものである。

b（横型）は横長剥片を素材とするものと縦長剥片を素材とするものが見られる。横長剥片を素材とする場合、打点側に摘みを作出するものが多いようである。縦長剥片が素材となる場合は、やや末広りの形状を選択し、末端に近い側縁に摘みを作出する場合が見られる。摘みは、器体中央付近に付くものの他、左右にずれてつけられるものもある。主要剥離面側に使用痕光沢が見られるものがある。

c（斜形）は縦型と横型の間間的なものである。

dとeは摘み部の作出状況により、数種類が見られる。縦型石匙に見られた形状に加え、摘み部作出の際に抉りを強く入れず、摘み頭部が円形でやや大きめなものや、摘み頭部がV字形を呈するものも見られる。本遺跡で普通に見られるものとしては、先に述べた80図-17や82図-7のような形状があり、抉りが明瞭なもの（80図-18や82図-5等）と対照的である。前者については、山形県東置賜郡高島町の押出遺跡出土品にちなんで押出型ポイントと呼ばれる石槍に類似する。

fは縦長や横長の剥片の長軸両端部に抉りが入り、側縁に連続的な剥離による刃部が作出されているものである。抉り入りの削器とも呼ばれている。

gは素材剥片に抉りを入れ、摘みを作出しただけで、刃部を作出していないものである。側縁には使用に伴う微細な剥離が見られるものもあるが、特に黒曜石製のものでは小型の礫素材を両極打撃で剥離したものに抉りを加えただけのものが特徴的である（第IIIc-4層では3点がほぼ同一地点からまとまって出土している）。

#### D類 石錐（90図）

a～dの各種が出土しているが、北盛土で多数出土していたd（石鏃の先端部を錐として再利用したもの）は北の谷では少数である。また、b類やc類やなどでは、やや大きめな剥片を用いたものや、石匙などの破損品を用いているものなども見られる。

#### E類 石篋（91図～93図）

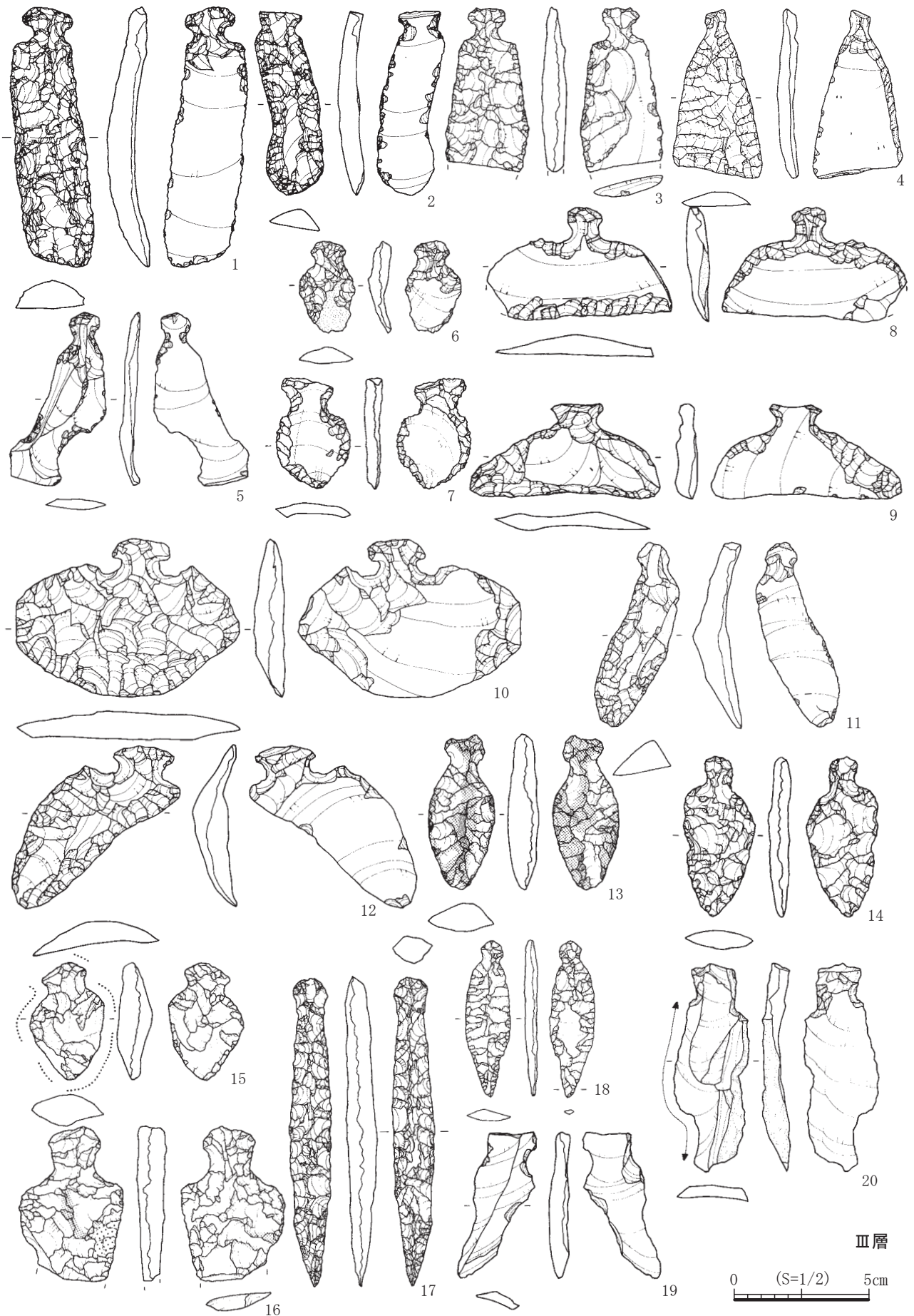
素材剥片を両面加工し、片方の長軸端部に刃部を作出したものである。北の谷では短冊形と認識される形状がほとんどである。刃部の作出状況には、表裏両面からの調整加工により、両刃の刃部を作



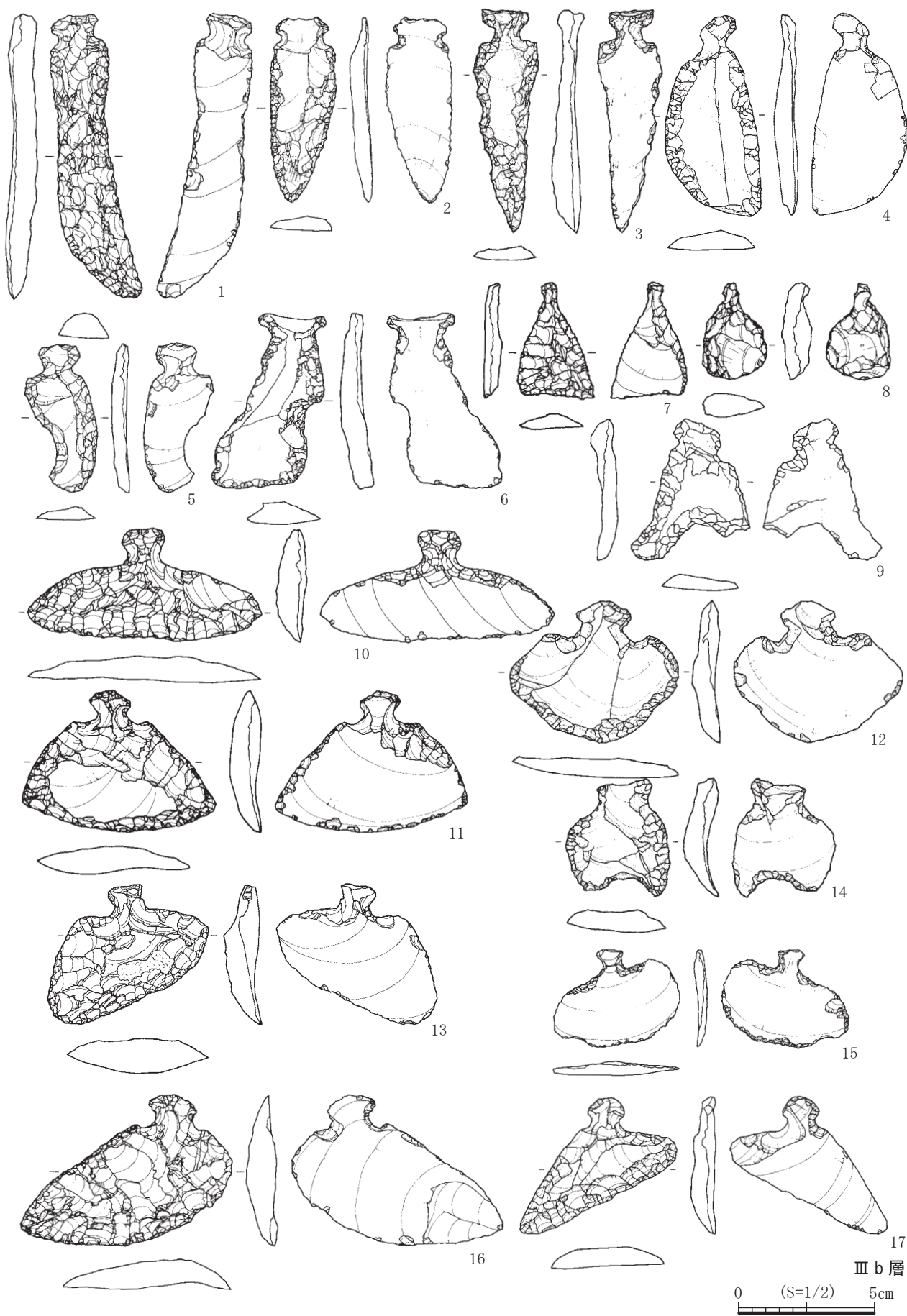
78図 北の谷出土石器 (石槍-1)



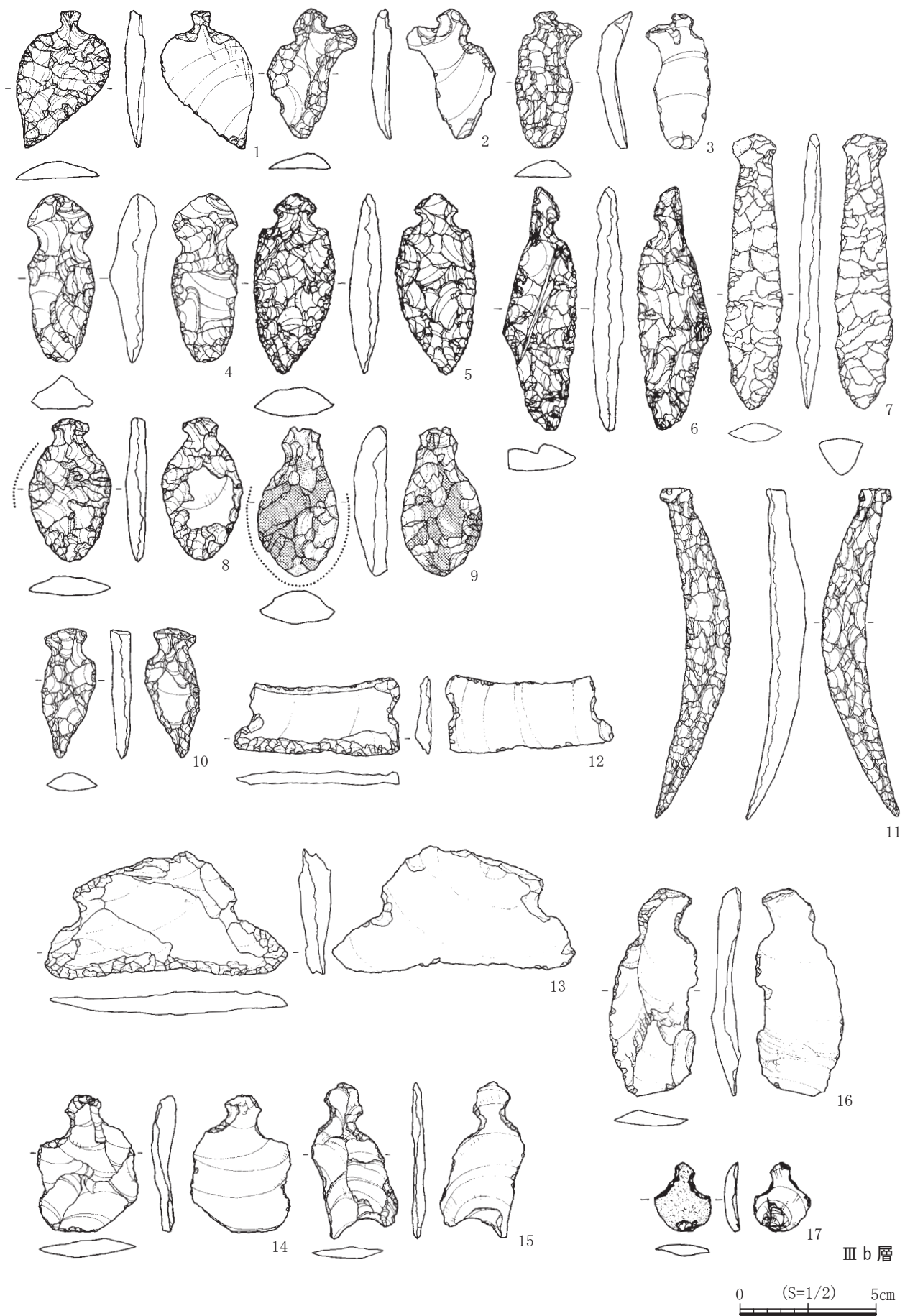
79図 北の谷出土石器 (石槍-2)



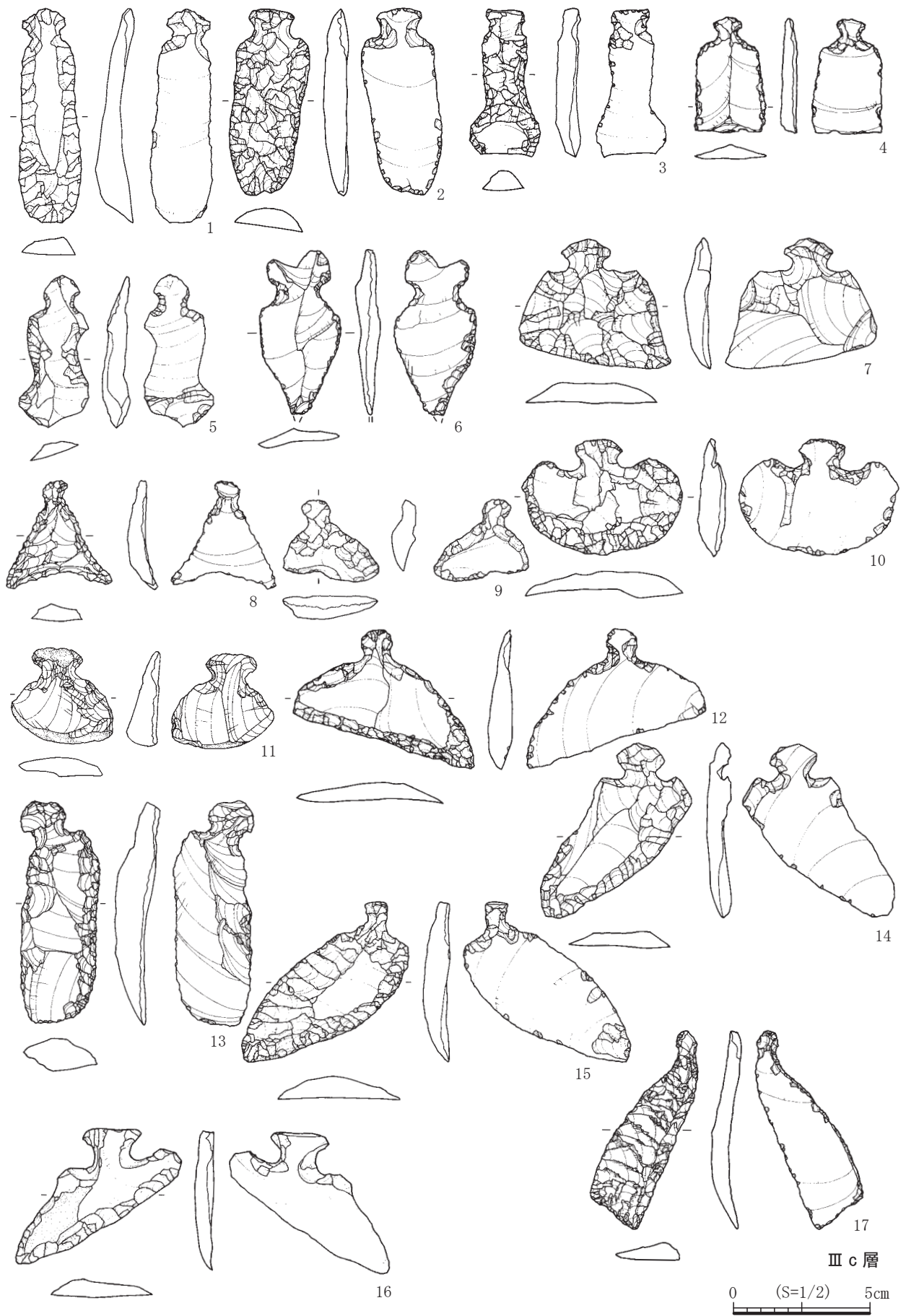
80図 北の谷出土石器 (石匙-1)



81図 北の谷出土石器 (石匙-2)



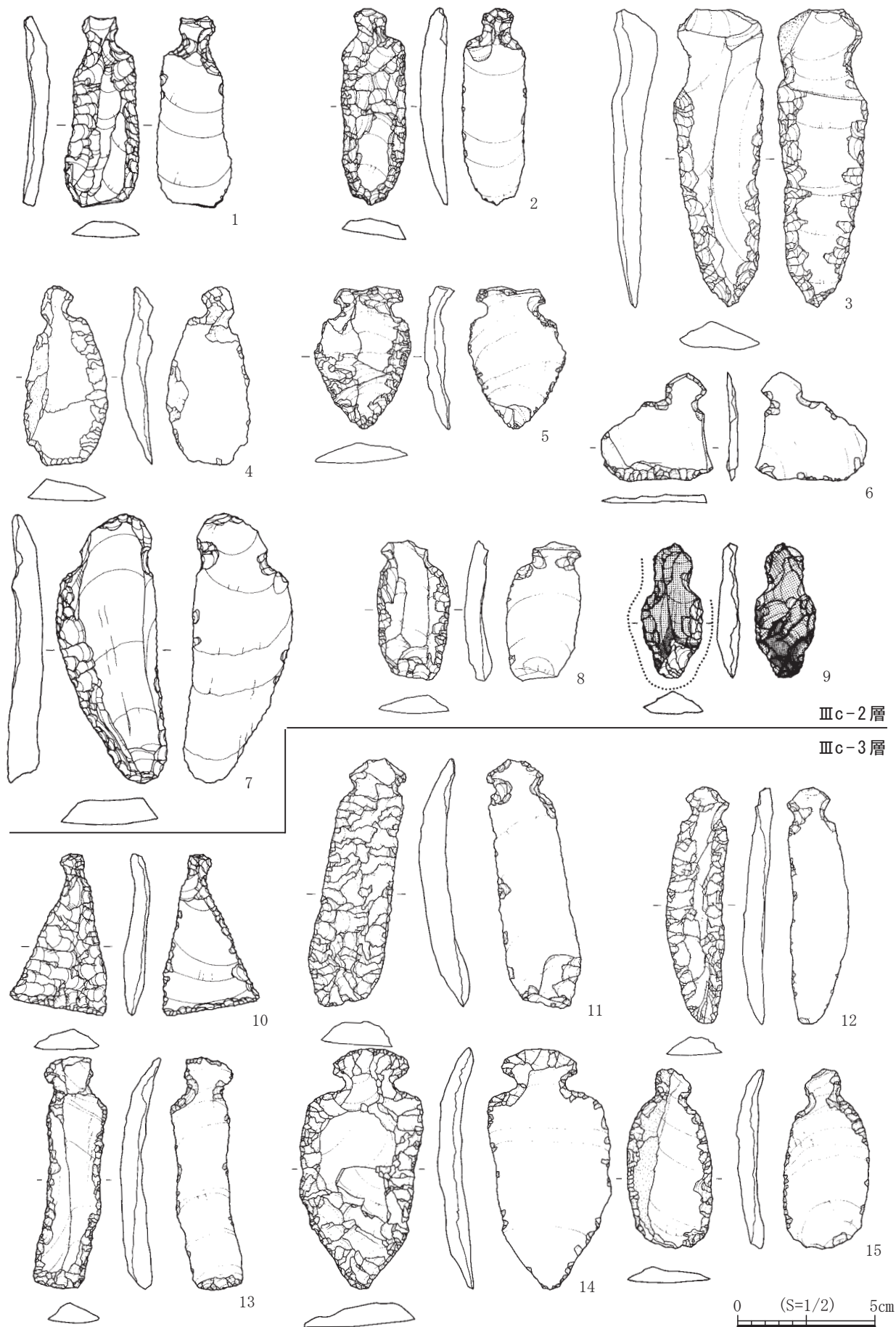
82図 北の谷出土石器 (石匙-3)



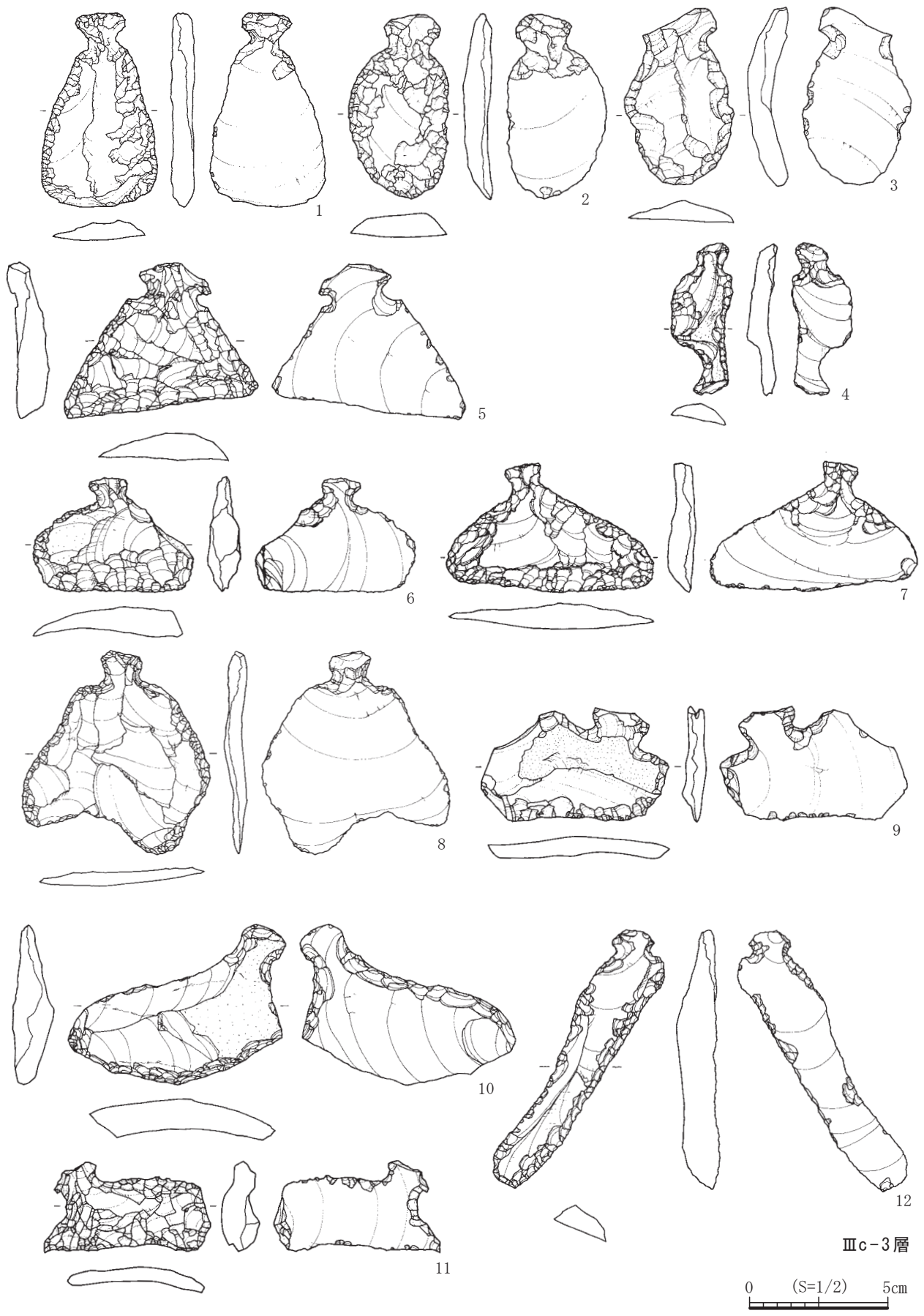
83図 北の谷出土石器 (石匙- 4)



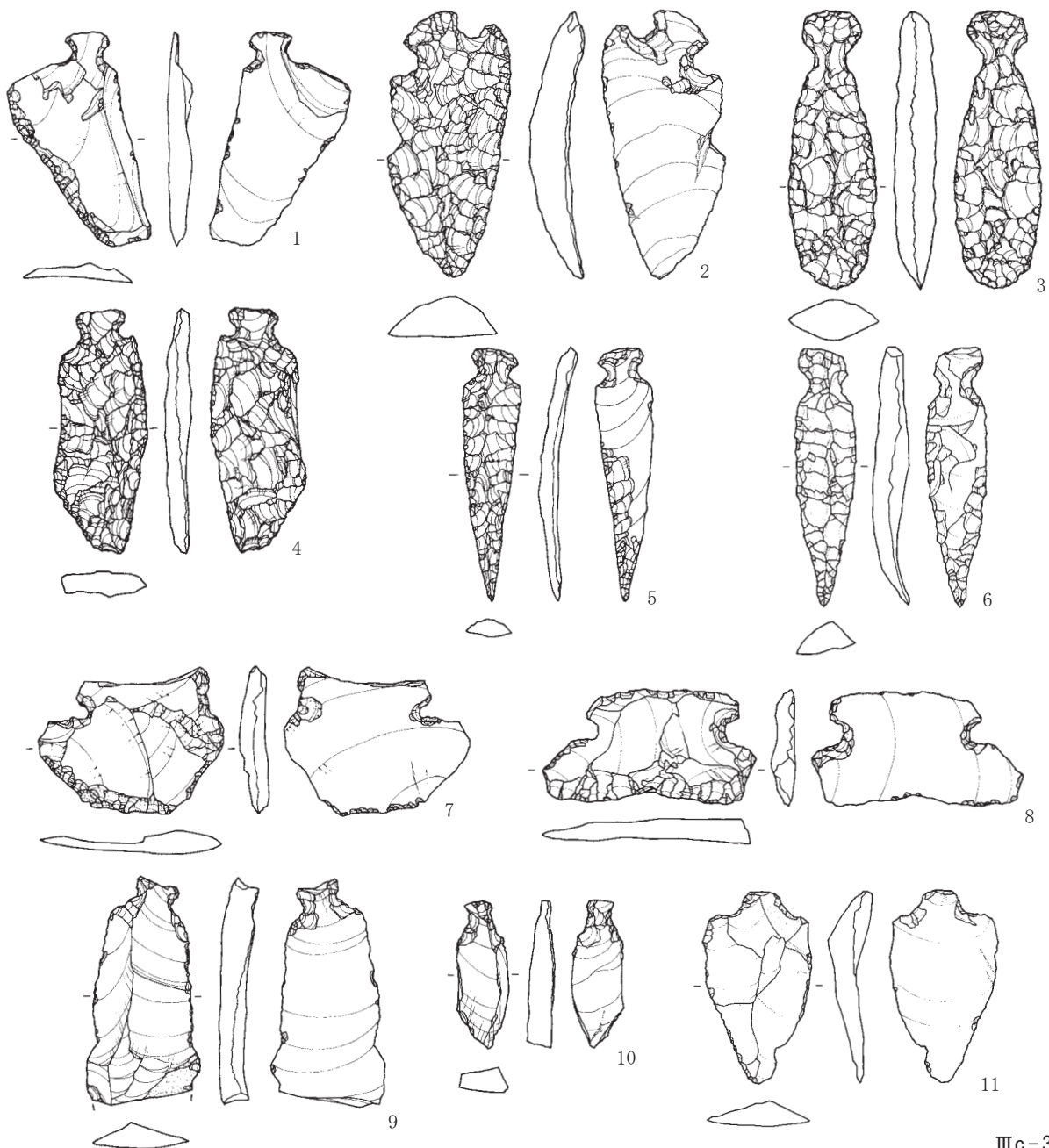
84図 北の谷出土石器 (石匙-5)



85図 北の谷出土石器 (石匙-6)

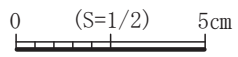
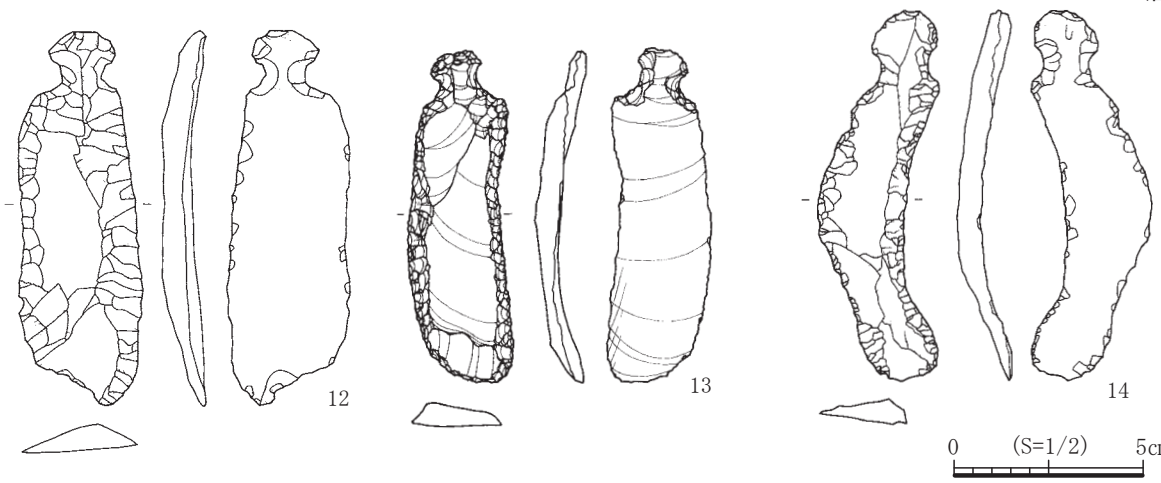


86図 北の谷出土石器 (石匙-7)

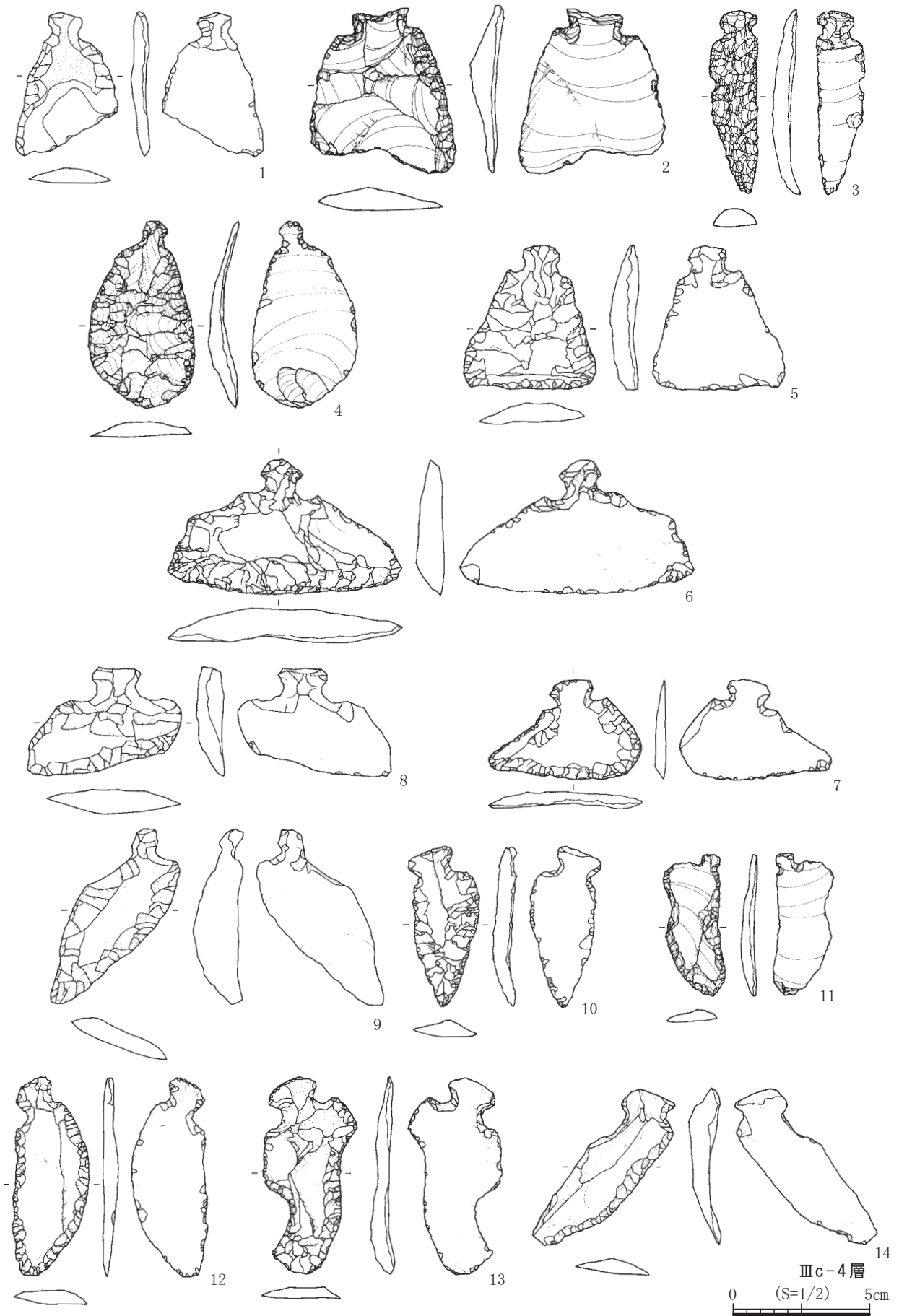


IIIc-3層

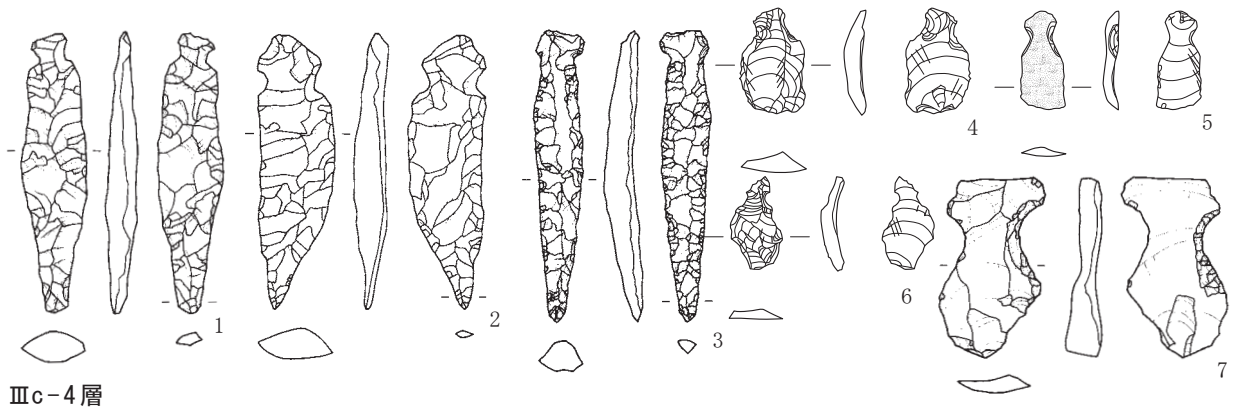
IIIc-4層



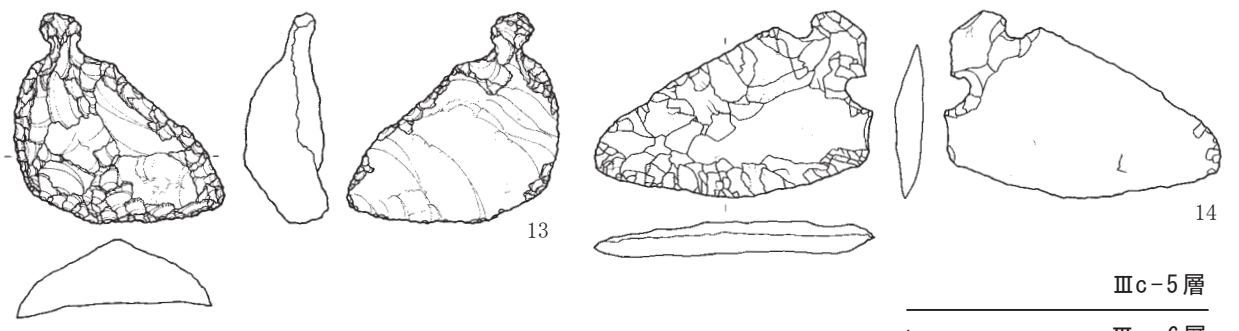
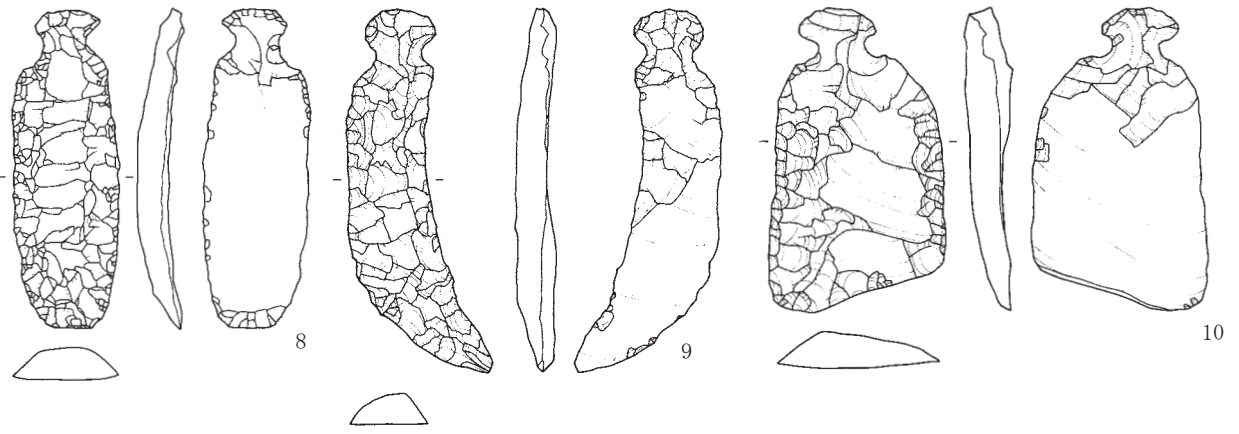
87図 北の谷出土石器 (石匙-8)



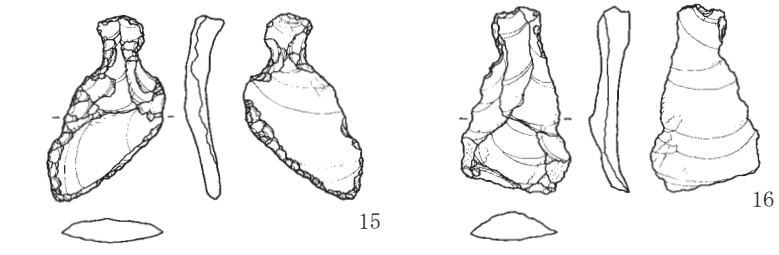
88図 北の谷出土石器（石匙-9）



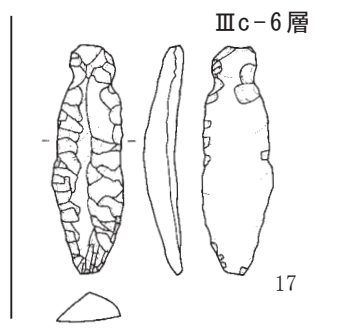
IIIc-4層



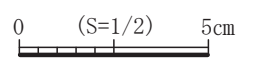
IIIc-5層



IIIc-5層



IIIc-6層



89図 北の谷出土石器 (石匙-10)